

パリ本・東洋文庫本
華夷譯語

八百館雜字ならびに來文の解讀

泉井久之助

序

本稿はさきに公にした「百夷館雜字並びに來文の解讀」¹⁾につづくもの、解讀の方法、態度、叙述の様式も同似であるのみならず、取扱われる言語も、前者の百夷語と共にタイ語系に屬し、それと相近い言語である。ただし私見によれば百夷語はタイ諸語中、北方語群に屬するに對し、八百族の言語は南方系に屬する(本稿第四部參照)。しかしタイ諸語一般の常として、これらの言語は相互に非常に近い構造を持つ。従つて解讀の手續きと説明の一般については常に上掲の論文を參照せられたい。本稿は原則としてそれとの重複を避けている。

しかし本稿において、先きの百夷館の場合に對して、(原則的にはとにかく)結果的に相異を來したところが若干ある。第四部の「比較」の部において、喉音、軟口蓋音の比較にあたり、さきの四項から六項に増加したことがその主な一つである。そしてそこにおいては、タイ諸語ならびに八百語における比較の結果を精査して、さきの一つにまとめたものをそれぞれ二つに分けて取扱うことにしたのである。

四譯館々則(京大復印本)によれば、そこに八百館の増設を見たのは、明代正徳年間、ことにその六年(1511)のことであろうとせられる²⁾。この八百館

1. 泉井久之助「比較言語學研究」, 東京大阪(創元社), 1949, 所收。以下「百夷館……の解讀」と略稱する。
2. 神田喜一郎: 明代四夷館考, 東洋學說林, 所收。

譯語の編纂成立もおよそこの頃のことであろうと思われる。

八百族は雲南の方面に（恐らくはその南方にも延びて）住む（住んでいた）タイ族の一つである（明史列傳）。八百の名についてはこの明史列傳に、命名の由來に關して一應の説明がある¹⁾。八百を數詞とするものであるが、しかし百夷の名が數詞の百に由來するものでないごとく²⁾、八百の名を直に數詞に由來すると解するには、なお疑問があると思われる。八百族はみずからを *dai* と稱し、その住地を *mōy byōy jyōy hmai*（雜字 III）と稱する。その *byōy* の意味は不明であるが、*jyōy hmai* は「新城、新市」のこと、*mōy* は「國、地方」のことである。この言語においても、形容詞および屬格の名詞は、それに支配される名詞のあとに立つ。

参考文献については、上掲の「百夷館……解讀」p. 198—200 を見られたい。

本稿の原稿の整理と、補充について西田龍雄君の多大の援助をえたことについて深く謝意を表す。

なお甲乙丙各種の華夷譯語を通じていままでに解讀乃至研究された語種は下のごとくである。

高昌〔館譯語〕(Klaproth), 百夷(泉井, 部分的に Müller), 女眞(Grube, 渡部), 朝鮮(小倉), 琉球(Ross), 安南(Ross), 占城(Edwards and Blagden), 滿刺加(Edwards and Blagden, 部分的に泉井), 回回(田坂)。

1. 『八百世傳部長妻八百各領一寨因名八百媳婦』(明史列傳 203)。
2. 「比較言語研究」p. 184.

第一 部







八百の文字とその音價












八百箇譯語に使用せられる文字は、その使用法において百夷文字の場合より問題は少い。

字系的にラオス文字ときわめて親近である。










轉寫はまず各原字を相互に區別することにつとめた。従つて實際の發音においては同一であつたかと思われるものも、それが異字であるかぎり、それぞれ別箇のローマ字によつて轉寫したのである。

I. 子 音 系


1		<i>k</i>
2		<i>k'</i> (= <i>k^h</i>)
3		<i>g</i>
4		<i>χ</i>
5		<i>r</i>
6		<i>ʝ</i>

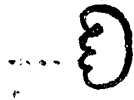
7		<i>d</i>
8		<i>t</i>
9		<i>t'</i>
10		<i>d'</i>
11		<i>n</i>
12		<i>c</i> (=tch, č, tš)
13		<i>c'</i>
14		<i>j</i> (=dch, ě, dž)
15		<i>s</i> (音價は或は <i>s</i> であつたと思われる)
16		<i>ñ</i> (音價はすでに百夷語のごとく <i>y</i> であつたか)
17		<i>b</i>

18	ඡ	<i>p</i>
19	ජ	<i>p'</i>
20	ඣ	<i>b</i>
21	ඤ	<i>m</i>
22	ඦ	<i>f</i>
23	ට	<i>v</i>
24	ඨ	<i>l</i>
25	ඩ	<i>r</i>
26	ධ	<i>y</i>
27	න	<i>w</i>
28	ඳ	<i>s</i>

- 29  *h*
- 30  ' (聲門閉鎖, およびいわゆる «*Vokalträger*»)
- 31  *dh*
- 合 字 (Ligatures)
- 32  *hm*
- 33  *hn*
- 34  *hr*
- 35  *gr*
- 36  *br*
- 37  *br*


II. 母 音 系


- 1 ɔ (内屬母音, «*Voyelle inhérante*»)
- 2  ɔ

3  \bar{a} (この文字が語頭に立つときには子音 30 参照)


4(1)  a

(2)  a


(3)  \bar{a}

5  \bar{a}





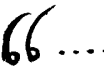

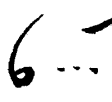



6  a' (' = 聲門閉鎖)

7  u

8  \bar{u}


9  u'

10  i

- | | | |
|----|---|-----------|
| 11 |  | \bar{i} |
| 12 |  | u |
| 13 |  | \bar{u} |
| 14 |  | \bar{a} |
| 15 |  | \bar{a} |
| 16 |  | e' |
| 17 |  | \bar{e} |
| 18 |  | \bar{o} |
| 19 |  | \bar{o} |
| 20 |  | o |


21  *ō*

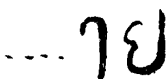
22  *ai*

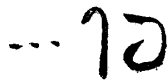
23  *au*


24  *oy*

25  *ow*


26  *öy*

27  *āy*

28  *āw*

29  *ow*

30  *ām*

31  時に聲調表示符號（註參照）

註。

- I. 子音文字については、殊に説明を要するものは少い。八百館の使用文字にはシャム文字とは異り、ラオス文字的な特徴がある。その二三の現われを記しておきたい。

その一つは軟口蓋音字 (vélaire) の保存である (4, 5)。現代シャム文字では字源的に (5) に該当するものはただ二語詞において見出されるのみで (これも今実際には上記 3 の文字を用いてあらわす)¹⁾、他の場合は (4) を含めてすべてそれぞれ (3), (2) と合一している。八百の言語ではチェンマイのラオス語と同じく、字源的に此の音を表記した文字を多く使用していて、このため、それを使用してあらわされる語詞の語原的な相違を明確にとどめている點は、13世紀の Rāma Khamhāng 王碑文に非常に近いものがある。

前表合字中の *h*-音が次の子音と上のごとく合體的に連書される (31~33) のも特徴的な徴條の一つである。而も接中辭 **h*- と **r*- は合一して、下面に書かれるのは (subscriptum), そのもつとも特徴的な現象であろう。

接中辭には語原的には *h*- であるものと *r*- であるものとが含まれるが、文字面には一つとなつているものはここに共に *r*- で轉寫した。

- II. 母音については、(イ) 八百語の主要母音には體系的に長音と短音の對立がある。なお *a, u* には聲門閉鎖を伴う場合がある。e ではこれに對して長音と、聲門閉鎖を伴う場合、との對立になつている。ē の文字の場合が長音と認めることは理由のあることであつた。下記註 II の (ハ) 參照。

<i>a</i> ,	<i>a</i> ,	<i>u</i> ,	<i>i</i> ,	<i>u</i> ,	<i>ā</i>	<i>ō</i> ,	<i>o</i> ,	<i>ai</i> ,	<i>au</i> ,	
<i>ā</i> ,	<i>ā</i> ,	<i>ū</i> ,	<i>ī</i> ,	<i>ū</i> ,	<i>ē</i> ,	<i>ā</i> ,	<i>ō</i> ,	<i>ō</i> ,	<i>āy</i> ,	<i>āw</i> ,
<i>a'</i>		<i>u'</i>			<i>e'</i>					

- (ロ) 母音における 1—5 の文字の音價の賦與は同一符號に對する異つた音價、或は異つた文字に對する同一音價が現われて一見混亂があるかのごとくに見

1. その二語は *ron* «人» (發音は今 *k'on*)、および *rā* «首» (今 *k'ā*)。

える。しかし八百語の音節の構造と共に考えられるならば、問題の解決は容易である。

今假りに、音節を (A). (子+) 母+子, すなわち閉音節; (B). 子+母, すなわち開音節の二つのタイプに分けて見る。

(A)のタイプでは擔母音文字(子音³⁰)がそれ以外に特に母音符號をもたないときは(1)の如く内屬母音として³があらわれる。しかしその内屬母音が a である時には、母音の(4)の(イ)および(ロ)によつて示される。因みに此の(4)の(イ),(ロ)は全く同一のものであつて、後者は後續子音字と連書されて、この變體をあらわすにいたつたものである。

従つて(4)の(イ),(ロ)は明らかに現代シャム文字の $\text{◌} (maṛṛp'ad, maṛṛhanākāt)$ にあたるものである。八百語では(イ)の記號の使用範圍を更に擴げて(3)の上に添用して(4)の(ハ)のごとく \bar{a} を生んでいる。此れは(5)とは、語原的にはともかく、音價においては同一であつたと認められる。ただ(4)の(ハ)は閉音節においてのみ許容されることに注意しておきたい。

(B)タイプ(開音節)にのみ現われる(2)は、その内屬母音が³であることをわざわざ示すものであつて、ラオス文字の $\text{◌} (◌)$ に對應する古い文字法である。八百語においても、その内屬母音は曾て Pāli, Sanskrit 的に a 母音であつたと思われる¹⁾。この時代には、それが特に³母音であることを表示するために元來この(2)の記號が用いられたのであろう。八百語では、その内屬母音が全體的に $a > \text{◌}$ への變化をたどつたために、閉音節では逆に a 母音を示すために4(イ),(ロ)の記號が使用されたが、開音節では依然この古い文字法を傳承していたと見ることが出来る。

(2), (4)の ◌ はかかる使用法にとどまらず,(30),(31)のそれがある。

(30)は所謂 Anusvara であつて、(もともと此れは am としてその a は短

1. Rāma Khamhāng の碑文(13世紀)にはこの種の母音は一般に a であつたと認められる(G. Coedès, Recueil des inscriptions du Siam, I, Bangkok, 1924, p. 39—)。

音であつたと思われるが、今は \bar{a} を含むその文字面に従つて長音に寫すことにする)、現代シャム、ラオス文字の $\dots + \bar{a}$ 文字、にあたるものである。(Rāma Khamhāng の文字では開音節でもただ \dots を用いる)。従つて (2), (31) は古いラオス文字法の \dots とその機能において全く同一のものをもっている。

此の \dots の用法の最後は (31) の聲調表示である。一般的に八百の文字には聲調記號の使用は見られず、原則として語形の内部に秘められてはいるが、ただ一つこの (31) にそれにあたるものがある。

此れはただ開音節にのみあらわれる。

此れは比較言語學的にシャム語の第二聲調符號 ($mai^2 \bar{a}$) にあたる場合が多い。

八百語	シャム語	
$vā'$	$vā^2$	《天》
$k lai'$	$k lai^2$ (* < $k lai^2$)	《近》
($k lai$	$k lai$	《遠》)
$mā'$	$mā^2$	《馬》

しかし逆にシャム語の第二聲調符號を持つ語が必ずしも (31) の符號を持つ八百語の語詞に對應しない。八百語においては、これに對してむしろ無表記の語詞があたる場合が普通である。そしてこれに對する漢字による音譯によつては、方法論的に、八百語の聲調は決定出来ない¹⁾。

(ハ) 母音の 16, 17 は 14, 15 が聲調記號を伴つた形とすることは出来ない。

これに對應する音は現代シャム語において殊に特徴的であるが、これはむしろシャム語における新しい發達であつて、八百語は百夷語、シャン語と共にむしろ古音を示しているのであろう。16, 17 の印が聲調記號でないことは、對應する他の同系言語の語詞のもつ聲調が一定しないことによつて知ること

1. 泉井久之助：「言語研究」1951, 12月

ができる。

八百語		シヤム語	シヤン語	百夷語	
<i>mē</i>	米	<i>mi̯a</i>	<i>me⁴</i>	(349) <i>mē</i>	《妻》
<i>lom sē</i>	倫細	<i>lum si̯a</i>	<i>lüm se⁴</i>		《忘》 ¹⁾
<i>bē</i>	別	<i>bi̯a²</i>	<i>me³</i>		《貝》

すなわち、われわれは、17 を一つの結合字形としてとらえて、本来一種の二重母音的性格をもつものとして、長母音價を賦與した。

16 はそれに對するシヤム語の對應音は *ä'* であり、八百の言語における音價も短母音的な *e* とそれに附添する聲門閉塞音(')であつたと考えられる。例、八百語, *be'* (別); シヤム語, *bä*; 百夷語, *pe*, (別) (211), 暹羅館雜字, *bä'*, (撇), 《羊》。

1. *se* は《盡きる》の意

第 二 部

八 百 館 雜 字

八百館雑字の體裁も百夷館雑字のように意義的範疇に分類して採録せられた八百語の語詞を、まず百夷字によつて示し、次にやや大字の漢字をもつてその意義を示し、最後に小型の漢字によつて原字の音譯を示す。本稿においてはその原字をローマ字によつて示し、直に音譯の漢字を置き、次に漢字による意義を示すこととする。例えば、

vā' 法 (音譯) 天 (意義)

のごとくである。

その次に音譯と共に掲げられるものは、百夷語の對應する辭項。これはもつぱら東洋文庫本華夷譯語における百夷館雑字による。その番號は私の前著におけるそれである。

最後に來るものは同じく、上の各項に該當する辭項を暹羅館譯語中より、抄出して示す。これも東洋文庫本による。

これらの各辭項に對する爾余のタイ諸語における對應形は、「百夷館……解讀」によつて見られたい。

本雑字の最初の部分 (1—757) は巴里本華夷譯語より取り、以下は東洋文庫本による。東洋文庫本の八百館譯語は、はじめより「續添」と附記せられ、本來獨立の「雑字」でなかつたことを示している。それが附屬すべき雑字の本稿は、恐らくパリ本に見出される種類のもの、或は全くパリ本としてそれにあたるものかと思われる。

巴里本華夷譯語
八百館雜字
附. 百夷館雜字・暹羅館雜字

天 文 門

八 百 館		百 夷 館		暹 羅 館	
1) <i>vā'</i>	法	天	1) <i>fā</i>	法 <i>vā²</i>	筏
<i>hmōk</i>	莫	雲	2) <i>mōk</i>	莫 <i>mōk</i>	昧
<i>vā' day</i>	法郎	雷	3) <i>fā lay</i>	法浪	
<i>fon</i>	忿	雨	4) <i>fon</i>	忿 <i>fon</i>	粉
5) <i>dād</i>	列	日		<i>dād</i>	勒
<i>dōn</i>	楞	月	6) <i>nōn</i>	楞 <i>dōn</i>	臉
<i>dāw jāy hlwōy</i>	鬧章弄	斗	7) <i>naw cay</i>	鬧章	
<i>dāw</i>	鬧	星	8) <i>naw</i>	鬧 <i>dāw</i>	老
<i>γwan</i>	緩	煙	13) <i>hūan</i>	緩 <i>γwan</i>	可晚
10) <i>vā' dāy</i>	法領	霞	14) <i>mōk niñ</i>	莫煉 <i>vā² dāy</i>	筏頂
<i>hmōk klōm</i>	莫滾	霧	15) <i>mōk kom</i>	莫工 <i>mōk</i>	漠
<i>nāṃ γāy</i>	南杭	露		<i>nāṃ² sāy²</i>	南亢
<i>hmōy</i>	昧	霜	12) <i>mōy</i>	昧	
<i>lūb hlāb</i>	六列	雹	10) <i>lip</i>	力 <i>lūk hūd</i>	陸歇
15) <i>hmōy nōy</i>	昧濃	雪			
<i>hmōy klām</i>	昧干	冰			
<i>lom</i>	倫	風	9) <i>lom</i>	倫 <i>lom</i>	隴
<i>vā' mlāb</i>	法滅	電	17) <i>fā mip</i>	法滅 <i>vā² lāb</i>	筏獵
<i>ruy</i>	籠	虹	18) <i>roy</i>	隴 <i>lūy²</i>	龍
20) <i>mā nāṃ vā'</i>	七南法	漢	〔87〕參照. 《天の河》の意]		

	'ɔk	惡	出	231) pək	惡	'ɔk	握
	χau	毫	入	232) khūu	毫	k'au	靠
	tək	毒	沒	24) tək	篤	tək	督(落)
	tək	毒	沉	[23] 參照]			
25)	hməd	木	光				
	cāŋ sai	征賽	輝				
	cāŋ	征	皎				
	hāy	害	潔				
	sōŋ	送	照	[30] 參照]			
30)	sōŋ	送	曜	20) sūaŋ	筭	sɔ-vāŋ ¹	校望(晴)
	vā'	法	乾	[1] 參照]			
	din	吝	坤	46) nin	吝(牆)	din	廩
	bəd	卜	陰	99) mət	目		
	vā' dād	法列	晴	100) fā re	法列		
35)	vai	匪	火	328) fai	派	vai ¹	匪
	vōn	樂	熱	88) lət	勒	lōn	卵
	vā' sūŋ	法送	天高	646) soŋ	送	vā ² sūŋ	筏聳
	dōn cāŋ	楞征	明月				
	vā' rōŋ	法隆	雷響			vā ² lōŋ	筏郎
40)	fən t'ōŋ	忿騰	雨至			t'uŋ	騰
	vā' bən	法本	天上				
	vā' cai	法塞	天心	410) cau	遮(心)	cai	塞(心)
	vā' klai	法蓋	天遠	660) kuai	該(遠)	kɔ-lai	合乃(遠)
	vā' klai'	法該	天近	661) koan	高(近)	kɔ-lai ²	合賴(近)
45)	p'id vā'	譬法	逆天				
	yām vā'	眼法	敬天	240) yam	煙(敬)		
	wan gau	挽輿	晷				

	<i>ŋau</i>	奥	影				
	<i>pan</i>	半	轉				
50)	<i>n̄āy</i>	埃	移				
	<i>pau</i>	抱	吹	328)	<i>p̄iau</i>	砲	<i>p̄au¹</i> 包
	<i>pl̄ūk</i>	卜	開	322)	<i>p̄ōt</i>	布	
	<i>sōy</i>	送	映				
	<i>kaŋ</i>	扛	遮				
55)	<i>wa'</i>	瓦	消				
	<i>hāy</i>	害	散				
	<i>dē wa' dā</i>	椽瓦打	仙	(梵語より)			
	<i>bra'</i>	普刺	佛				
	<i>sō</i>	思	神				
60)	<i>p'ē</i>	譬	鬼			<i>p'ē</i>	否
	<i>bū jā</i>	補鮓	祭				
	<i>wān hlau</i>	挽勞	禱				

地 理 門

	<i>kiŋ</i>	京	京	[中國語より]			
	<i>mōy tū</i>	猛都	都	59)	<i>mōy</i>	猛	<i>mōy</i> 蟒
65)	<i>mōy pāy</i>	猛邦	邦	(64) (65) (66) の <i>tū</i> , <i>pāy</i> , <i>kwō</i> はいづれも中國語より]			
	<i>mōy kwō</i>	猛國	國				
	<i>vū</i>	府	府	[中國語]			
	<i>syən</i>	線	縣	[ㄣ]			
	<i>cyəw</i>	州	州	[ㄣ]			
70)	<i>wyŋ</i>	允	城	30)	<i>wyŋ</i>	允	
	<i>mē nāŋ h̄n̄ai</i>	七南碍	江	[«大きい河»の意, 87)参照]. 655) <i>n̄au</i> 磨(大) <i>yai</i> 推(大)			
	<i>day</i>	賴	山	42)	<i>n̄iai</i>	賴	

	<i>nām</i>	南	水	35) <i>nam</i>	喃	<i>nam²</i>	南
	<i>hrin</i>	吝	石	45) <i>riŋ</i>	令	<i>hin</i>	欣
75)	<i>ḡāŋ</i>	党	路	39) <i>taŋ</i>	黨	<i>ḡāŋ</i>	搆
	<i>nām bo</i>	南磨	井	40) <i>nam mā</i>	喃磨	<i>bō</i>	婆
	<i>kām ḡāŋ</i>	幹丙	墻			<i>kō-ḡāŋ</i>	合平
	<i>kun muk</i>	棍目	塵				
	<i>nā</i>	那	田	31) <i>na'</i>	那	<i>nā</i>	那
80)	<i>swon</i>	筭	園	32) <i>sian</i>	筭	<i>swon</i>	酸
	<i>rai nā</i>	來那	埧	33) <i>rau</i>	老(79) 參照]		
	<i>mā nā</i>	七那	畝				
	<i>jow ḡāŋ</i>	竹党	里				
	<i>ḡāŋ klād</i>	党蔓	巷				
85)	<i>bān</i>	蠻	鄉	52) <i>man na'</i>	蠻那	<i>bān² nā</i>	絆那
	<i>bān</i>	蠻	村	[85) 參照]			
	<i>mā nām</i>	七南	河	[«水の母» の意]		<i>mā nam²</i>	麥南
	<i>hnōŋ</i>	濃	海				
	<i>vōŋ nām</i>	捧南	波				
90)	<i>vōŋ nām</i>	捧南	浪				
	<i>pök</i>	白	泥				
	<i>din</i>	吝	土	[33) 參照]			
	<i>mön</i>	們	坡				
	<i>t'āŋ</i>	盪	坑				
95)	<i>hmōŋ</i>	猛	溝				
	<i>hmōŋ dai</i>	猛賴	澗				
	<i>p'ā</i>	怕	崖				
	<i>faŋ nām</i>	放南	岸	49) <i>faŋ nam</i>	放喃		
	<i>wyōŋ</i>	允	寨	[70) 參照]			

100)	<i>t'āṃ p'ā</i>	探怕	洞				
	<i>nāṃ rū</i>	南魯	泉	35)	<i>nam ru</i>	喃魯	
	<i>pā mai</i>	八埋	林				
	<i>wyɔŋ hnō</i>	允能	城上	644)	<i>nōv</i>	能	
	<i>wyɔŋ tai</i>	允跌	城下	645)	<i>tūau</i>	刀	
105)	<i>dai sūŋ</i>	魁送	山高	[72) 37)		參照]	
	<i>nāṃ klai</i>	南蓋	水遠	[73) 43)		參照]	
	<i>dān mōŋ</i>	險猛	地界	61)	<i>rūaṃ mōng</i>	璉猛	
	<i>nāṃ t'āy</i>	南台	南京				
	<i>pök kiŋ</i>	北京	北京				
110)	<i>mōŋ c'ā</i>	猛車	雲南	62)	<i>mōng c'ie</i>	猛車	
	<i>mōŋ byɔŋ jyɔŋ hmai</i>	猛丙整賣	八百	68)	<i>mōng yong</i>	猛水	
			(フエンマイ地方)				
	<i>mōŋ jwā</i>	猛搥	猛搥				
	<i>mōŋ lū</i>	猛勒	車里	69)	<i>mōng lōv</i>	猛勒	
	<i>mōŋ k'ōn</i>	猛良	孟良				
115)	<i>bān mōŋ</i>	蠻猛	地方	[85) 64)		參照]	
	<i>jow dāŋ</i>	竹党	路程	39)	<i>taŋ</i>	黨(路)	<i>dāŋ</i> 塘(路)
	<i>mā nāṃ k'ōŋ</i>	七南空	湖				
	<i>mā nāṃ hnōn</i>	七南暖	池				
	<i>pā t'ōn</i>	八膝	郊				
120)	<i>pā</i>	八	野				
	<i>dāŋ klāŋ</i>	党扛	關	38)	[116) 參照] <i>kaŋ</i>	扛	<i>gʷ-nōn</i> 可暖
	<i>dā nāṃ</i>	答南	津	48)	<i>ta' nam</i>	答喃	
	<i>mā nāṃ nay</i>	七南乃	溪	[87)		參照]	
	<i>dāŋ nay</i>	党乃	徑	[116)		參照]	
125)	<i>lai</i>	賴	流		<i>laɪ</i> [lau]	賴	
	<i>plōŋ</i>	蚌	通				

時 令 門

	<i>mō' un</i>	墨溫	春	75) <i>mōw on</i>	墨問 [139] 參照]	
	<i>mō rōn</i>	墨樂	夏	76) <i>mōw lōt</i>	墨勒 [143] 參照]	
	<i>mō yēn</i>	墨印	秋	77) <i>mōw yin</i>	墨印 [140] 參照]	
130)	<i>mō hnāw</i>	墨鬧	冬	78) <i>mōw nāu</i>	墨鬧 [141] 參照]	
	<i>pī</i>	備	年	95) <i>pī</i>	筆 <i>pī</i>	比
	<i>dōn</i>	楞	月	[6] 參照]		
	<i>wan</i>	挽	日	5) <i>wan</i>	挽 <i>wan</i>	晚
	<i>mō</i>	墨	時	94) <i>mōw</i>	墨 <i>mō</i>	七
135)	<i>dōn 'ōk</i>	楞惡	朔	79) <i>nōn ok</i>	楞惡	
	<i>dōn klāy</i>	楞扛	望	80) <i>nōn kay</i>	楞扛	
	<i>γūn</i>	痕	宵	82) <i>kay khōn</i>	扛恨	
	<i>γān</i>	緩	更			
	<i>'un</i>	溫	溫	84) <i>on</i>	問 <i>'un¹</i>	溫
140)	<i>yēn</i>	印	涼	85) <i>yin</i>	印 <i>yēn</i>	演
	<i>hnāw</i>	鬧	寒	86) <i>nāu</i>	鬧	
	<i>'un</i>	溫	暖	[139] 參照]		
	<i>rōn</i>	樂	暑			
	<i>rōn</i>	樂	熱	88) <i>lōt</i>	勒 <i>lōn</i>	卯
145)	<i>bōd</i>	卜	陰	[33] 參照]		
	<i>vā' dād</i>	法列	晴	[34] 參照]		
	<i>mō dī</i>	墨李	節			
	<i>pī</i>	備	歲	[131] 參照]		
	<i>lāy</i>	零	早	96) <i>lān</i>	璉	
150)	<i>nāṃ t'om</i>	南吞	潦			
	<i>mō jau</i>	墨朝	朝	91) <i>cau</i>	招	

	<i>wan rām</i>	挽醋	夕	92) <i>khom</i>	罕	<i>gam²</i>	砍
	<i>mō bon</i>	墨本	古				
	<i>mō nī</i>	墨泥	今				
155)	<i>wan nī</i>	挽泥	今朝			<i>wan ni²</i>	晚泥
	<i>wan wā nī</i>	挽哇泥	昨日				
	<i>klāŋ rūn nuŋ</i>	扛痕能	一夜	82) <i>kang khōn</i>	扛恨		
	<i>hā rān</i>	哈緩	五更	[662) 五參照] 83) <i>khūang</i>	觀		
	<i>wan hrūk</i>	挽僕	明日			<i>hō-lūh</i>	婆陸
160)	<i>wan lun</i>	挽倫	後日				
	<i>kāb cai</i>	憂宅	甲子				
	<i>mō sī</i>	墨細	時辰				
	<i>wan zūn</i>	挽笋	前日				
	<i>pī dab</i>	備臘	年終				
165)	<i>p'ōŋ sūn</i>	彭尋	臘盡				
	<i>sē lōm</i>	細倫	四季				
	<i>dōn yaŋ hrō</i>	楞養勒	閏月				
	<i>klāŋ wan klāŋ rūn</i>	扛挽扛痕	晝夜				

花 木 門

	<i>dōk</i>	鐸	花			<i>dōk mai[au]</i>	洛埋
170)	<i>kīŋ</i>	敬	枝			<i>kīŋ mai[au]</i>	敬埋
	<i>bai</i>	擺	葉	148) <i>m'ouu</i>	茂	<i>bai¹ mai[au]</i>	擺埋
	<i>tūm</i>	敦	盡				
	<i>mai</i>	埋	木	149) <i>mai</i>	埋	<i>mai[au]</i>	埋
	<i>hñā</i>	牙	草	151) <i>ñā</i>	芽	<i>ɣā²</i>	鴉
175)	<i>hnə</i>	諾	芽				
	<i>ñōd</i>	岳	英	152) <i>ñūat</i>	磨		

	<i>tãŋ</i>	定	瓜	153) <i>ting</i>	定		
	<i>ɣĩŋ</i>	幸	蕈	154) <i>khing</i>	悻		
	<i>hmāk k'ɔ̄</i>	抹克	茄	155) <i>mak khe</i>	抹怯		
180)	<i>p'ak</i>	怕	菜	157) <i>fok</i>	怕		
	<i>p'ak bow</i>	怕補	葱	157) <i>fok mū</i>	怕母		
	<i>p'ak hōm</i>	怕喚	蒜				
	<i>p'ak kūd</i>	怕憂	芥				
	<i>p'ak 'ān</i>	怕鴈	芹	112) <i>fok an</i>	怕案		
185)	<i>mōn</i>	滿	桑	164) <i>mūan</i>	慢		
	<i>pān</i>	半	麻	165) <i>pan</i>	伴		
	<i>k'au sān</i>	糲散	米	522) <i>khau</i>	糲	<i>k'au sān</i>	糲傘
	<i>k'au plōk</i>	糲白	穀			<i>k'au p-ŋōk</i>	糲時掠
	<i>tōn k'au plōk</i>	敦糲白	禾				
190)	<i>ɾwəŋ k'au</i>	隴糲	穗				
	<i>klā</i>	憂	秧				
	<i>rāk</i>	臘	根			<i>lāk mai [au]</i>	臘埋
	<i>dōk bow bai</i>	鐸補擺	荷				
	<i>dōk bow</i>	鐸補	蓮				
195)	<i>mai 'o</i>	埋俄	蘆				
	<i>mai 'o nay</i>	埋俄乃	葦				
	<i>tōn mai lān</i>	敦埋懶	榆				
	<i>tōn mai grai</i>	敦埋開	柳	118) <i>mai khay</i>	埋凱		
	<i>mai pāk p'ɿ</i>	埋別譬	槐	119) <i>mai pe p'ɿ</i>	埋別辟		
200)	<i>mai hnām</i>	埋南	荊				
	<i>hmāk hmūn</i>	抹悶	桃	123) <i>mak mon</i>	抹悶		
	<i>hmāk sā lī</i>	抹撒利	梨	128) <i>mak cu li</i>	竹厘		
	<i>hmāk fūŋ fāŋ</i>	抹奉放	杏	129) <i>mak fong fang</i>	抹奉放		

	<i>hmāk bān</i>	抹蠶	李	124) <i>mak man</i>	抹蠶	
205)	<i>mai kl̥ɔŋ</i>	埋恭	竹			
	<i>hn̩ kl̥ɔŋ</i>	諸恭	笋			
	<i>mai euwŋ</i>	埋中	松			
	<i>hlouw</i>	路	薪			
	<i>plāy mai</i>	敗埋	稍			
210)	<i>tən</i>	敦	苗			
	<i>tən mai</i>	敦埋	樹		<i>tən mai [au]</i>	頓埋
	<i>χə</i>	火	節			
	<i>plūk</i>	不	栽			
	<i>plūk</i>	不	種 (動詞)			
115)	<i>hmā 'ɔk</i>	媽惡	發			
	<i>pün</i>	賓	生			
	<i>hmāk kād</i>	抹葶	花椒			
	<i>hmāk ɸr̩k</i>	抹皮	胡椒		<i>ɸ-lik</i>	婆力
	<i>hmāk lāŋ</i>	抹朗	檳榔			
220)	<i>hmjɔŋ</i>	明	細茶			
	<i>hmāk</i>	抹	果	162) <i>mak</i>	抹	
	<i>hmāk fūŋ</i>	抹捧	梅	122) <i>mak fong</i>	抹奉	
	<i>hmāk liw</i>	抹留	橘	132) <i>mak liuw</i>	抹留	
	<i>hmāk ɣā</i>	抹耶	柑	130) <i>mak n̩c</i>	抹呆	
225)	<i>hmāk yin</i>	抹印	橙	133) <i>mak yin</i>	抹印	
	<i>hmāk ɣə</i>	抹果	栗			
	<i>hmāk zau</i>	抹搗	棗			
	<i>t'ow</i>	覓	豆	167) <i>t'u</i>	禿	
	<i>k'au c'ā</i>	糲察	麥	166) <i>khau c'ā</i>	糲察	

鳥 獸 門

230)	<i>gōk</i>	額	龍	192)	<i>ngōk</i>	額		
	<i>gū</i>	午	蛇	193)	<i>ngu</i>	午		
	<i>gū mī xau</i>	午米號	蛟					
	<i>gū hlōm</i>	午楞	蟒					
	<i>sō</i>	四	虎			<i>sō</i>	思	
235)	<i>sō nay lāy</i>	四乃來	豹					
	<i>wow</i>	午	牛					
	<i>bē'</i>	別	羊	211)	<i>fc</i>	別	<i>bē'</i>	撒
	<i>lūā</i>	刺	驢	204)	<i>la'</i>	刺		
	<i>hlō</i>	羅	騾					
240)	<i>nō rād</i>	那列	犀			<i>lād</i>	勒	
	<i>jāy</i>	章	象	614)	<i>cang</i>	章	<i>jāy²</i>	長
	<i>mā'</i>	麻	馬	164)	<i>mā</i>	麻	<i>mā²</i>	麻
	<i>gā' tāy</i>	憂大	兔	208)	<i>pang tai</i>	邦歹	<i>kō tāy</i>	合歹
	<i>hmī</i>	賦	獐					
245)	<i>kai</i>	蓋	雞	183)	<i>kai</i>	蓋	<i>kai</i>	該
	<i>hān</i>	汗	鶩	182)	<i>han</i>	汗	<i>hān¹</i>	汗
	<i>nōk</i>	努	鳥	180)	<i>nok</i>	奴		
	<i>pād</i>	別	鴨	181)	<i>pit</i>	必	<i>ped</i>	驚
	<i>hmū</i>	目	猪				<i>mū</i>	母
250)	<i>hmā</i>	罵	犬					
	<i>hmū</i>	怒	鼠	213)	<i>nu</i>	奴	<i>nū</i>	弩
	<i>hmā t'ōn</i>	罵褪	狼					
	<i>tau</i>	刀	龜	187)	<i>tau</i>	到		
	<i>taw hlwōy</i>	刀弄	鼈					

255)	<i>kōŋ</i>	公	蝦	188)	<i>kong</i>	公		
	<i>pū</i>	布	蟬	189)	<i>pū</i>	布		
	<i>p'ōŋ</i>	朋	蜂	214)	<i>fōng</i>	朋		
	<i>māŋ</i>	敏	蝨					
	<i>nūŋ</i>	永	蚊	196)	<i>nōng</i>	永		
260)	<i>tāk tyən</i>	荅店	蝗					
	<i>χən pik</i>	混必	翎					
	<i>χən</i>	混	毛					
	<i>hrouc</i>	路	頭					
	<i>χau</i>	毫	角					
265)	<i>nōn</i>	駿	宿					
	<i>kin</i>	近	食					
	<i>pīn</i>	丙	飛					
	<i>χan</i>	汗	鳴					
	<i>nək həŋ</i>	努烘	鳳凰					
270)	<i>nək lā</i>	努列	鸚鵡					
	<i>nək nūŋ</i>	努永	孔雀	171)	<i>nok yong</i>	双永	<i>nək yōŋ</i>	露勇
	<i>nək kā kǎ</i>	努壘結	鴛鴦					
	<i>hān vā'</i>	汗法	天鵝	174)	<i>han fā</i>	汗法	<i>hān'</i>	汗
	<i>nək kān</i>	努見	仙鶴					
275)	<i>mān</i>	滿	獅					
	<i>wūŋ</i>	翁	駝					
	<i>'i wōk</i>	一俄	猴					
	<i>liŋ</i>	零	猿	212)	<i>lün</i>	領	<i>liŋ</i>	領
	<i>hmā t'ōn nay</i>	馬褪乃	豺					
280)	<i>nāk</i>	納	獺					
	<i>māŋ wūŋ</i>	敏翁	蠅	205)	<i>min wōng</i>	命翁		

	<i>hmək</i>	木	蟻	200) <i>mət</i>	日
	<i>rɿŋ</i>	忻	身		
	<i>hlaŋ rɿŋ</i>	浪忻	形		
285)	<i>ɾɔ</i>	火	頸		
	<i>hlāŋ</i>	浪	尾		

宮 室 門

	<i>rōŋ</i>	隴	廳				
	<i>rön hlcəŋ klāŋ</i>	冷弄扛	堂				
	<i>hə</i>	賀	樓	447) <i>hə</i>	賀		
290)	<i>hə gəŋ</i>	賀拐	閣	453) <i>rön khai</i>	倫害		
	<i>rön</i>	冷	房	451) <i>rön</i>	倫	<i>liən</i>	臉
	<i>paŋ tū</i>	八杜	門	463) <i>paŋ-tu</i>	八都	<i>ɬə tū</i>	時觀
	<i>ɠāŋ klād</i>	党憂	街				
	<i>ɠāŋ lɿ</i>	党李	市				
295)	<i>rōŋ ɠān caŋ'</i>	隴瞻招	寺				
	<i>rōŋ bān ɠib</i>	隴蠻底	觀				
	<i>jān</i>	盞	臺				
	<i>cə di</i>	治李	塔				
	<i>mai k'ū</i>	埋克	梁				
300)	<i>sau rön</i>	掃冷	棟		<i>sau</i>		掃
	<i>χan dai</i>	汗來	梯				
	<i>mai pān</i>	埋邊	板				
	<i>fā plɿŋ</i>	法蚌	窻				
	<i>taŋ</i>	當	架				

器 用 門

305)	<i>tij</i>	定	琴	474)	<i>ting</i>	定		
	<i>hmāk ruk</i>	抹六	碁					
	<i>pād</i>	必	筆	476)	<i>pi</i>	比		
	<i>rāj hrin</i>	浪吝	硯					
	<i>ga' dād</i>	憂大	紙					
310)	<i>nām hmū</i>	南墨	墨					
	<i>jōj</i>	中	傘	503)	<i>cong</i>	中		
	<i>wī</i>	雨	扇	502)	<i>wi</i>	偉		
	<i>dāj</i>	領	鐘					
	<i>klōj</i>	恭	鼓	479)	<i>kwang</i>	光	<i>ko-lōj</i>	合郎
315)	<i>t'waj</i>	台	椀				<i>t'waj²</i>	退
	<i>t'waj bān</i>	台匾	楪	491)	<i>püān</i>	匾	《薄き》	
	<i>jōn</i>	轉	匙					
	<i>t'ū</i>	禿	筋	184)	<i>t'u</i>	禿		
	<i>hai</i>	害	譚					
320)	<i>'ōm</i>	玩	確					
	<i>'āj</i>	昂	盆	489)	<i>ang</i>	昂		
	<i>saŋ</i>	桑	桶	488)	<i>sanŋ</i>	桑		
	<i>buwaj</i>	卑	瓢					
	<i>tāj</i>	當	斗					
325)	<i>jāj</i>	章	秤	493)	<i>cang khing</i>	章欠		
	<i>mai k'ra' nab</i>	埋苛納	尺					
	<i>dāb</i>	臘	刀	500)	<i>lap</i>	刺	<i>dāb</i>	答
	<i>dāb sōj rom</i>	臘送渾	劍					
	<i>jōj</i>	中	床					
330)	<i>p'ūn</i>	噴	棹					
	<i>rō</i>	勒	船	521)	<i>rōu</i>	勒		

	<i>kwyən</i>	絹	車				
	<i>kəŋ</i>	公	弓	513)	<i>kong</i>	工	
	<i>p̄n</i>	奔	箭	514)	<i>p̄n</i>	奔	<i>p̄n</i> 本
335)	<i>hrōk</i>	落	鎗			<i>hōk</i>	鶴
	<i>jo</i>	着	旗				
	<i>sāy kəŋ</i>	賽公	弦				
	<i>hwī</i>	慰	梳			<i>wei</i>	尾
	<i>lāy cūn</i>	賴肫	印				
340)	<i>k'āb</i>	苛	牌				
	<i>hnay sū̄ hāb</i>	囊四八	書				
	<i>hnay sū̄</i>	囊四	字				
	<i>buŋ</i>	崩	斛				
	<i>grōŋ</i>	擊	升				
345)	<i>hrōk</i>	落	鏢				
	<i>kay</i>	扛	弩	513)	<i>kang</i>	扛	
	<i>'ān mā'</i>	按麻	鞍	519)	<i>an mā</i>	案麻	<i>'ān mā'</i> 俺麻
	<i>taŋ ɣow</i>	當烏	椅	492)	<i>tang ngong</i>	黨翁	
	<i>n̄ow</i>	紐	橋				
350)	<i>taŋ h̄ān</i>	當邊	槎	491)	<i>tang p̄iān</i>	黨匾	

人 物 門

	<i>p'ū rū</i>	僕蘆	智			
	<i>p'ū hlak</i>	僕刺	聖			
	<i>p'ū dī</i>	僕李	賢			
	<i>p'ū jāŋ</i>	僕章	能			
355)	<i>ɣən 'ān hnay sū̄</i>	混按囊四	士	[342)	參照]	
	<i>ɣən ɣe' nā</i>	混業那	農			

	<i>ɾən jāŋ</i>	混章	工				
	<i>ɾən zū χāy</i>	混塞害	商				
	<i>ḍān cau'</i>	膽招	僧				
360)	<i>bān ḍib</i>	蠻底	道				
	<i>k'ā</i>	苛	奴	368)	<i>kh'ā</i>	苛	<i>h'ā² cāy</i> 哈採
	<i>hōn</i>	奔	赫				
	<i>ɾən hrān plā</i>	混盤琪	漁				
	<i>ɾən van hlow</i>	混反路	樵				
365)	<i>p'ū lak</i>	僕刺	賊				
	<i>p'ū cōn</i>	僕轉	盜				
	<i>hə</i>	播	父	342)	<i>pā</i>	李	<i>hə</i> 婆
	<i>mā</i>	七	母	343)	<i>mə</i>	七	<i>mā</i> 麥
	<i>hī</i>	必	兄	346)	<i>pi cai</i>	必債	<i>hi²</i> 皮
370)	<i>nōŋ</i>	濃	弟	347)	<i>nong cai</i>	濃債	<i>nōŋ²</i> 農
	<i>mē</i>	米	妻	348)	<i>mə</i>	米	
	<i>mē nay</i>	米乃	妾	349)	<i>mə nūai</i>	米乃	
	<i>ḥā</i>	鴨	婆	341)	<i>ya'</i>	丫	
	<i>pū</i>	布	祖			<i>pū¹</i>	布
375)	<i>hlān</i>	爛	孫			<i>lān</i>	懶
	<i>hā nāŋ</i>	把囊	姑			<i>fa²</i>	罷
	<i>nā nāŋ</i>	那囊	姨				
	<i>hī yīŋ</i>	必影	姐				
	<i>nōŋ yīŋ</i>	濃影	妹				
380)	<i>lūŋ</i>	隴	伯	352)	<i>long</i>	隴	<i>lūŋ</i> 隴
	<i>'āw</i>	奧	叔	354)	<i>aw</i>	奧	<i>'āw</i> 襖
	<i>lūk</i>	六	子	350)	<i>lok cai</i>	六債	
	<i>hlān jāy</i>	爛齋	姪	356)	<i>lan</i>	爛	

	<i>p'ū t'au'</i>	僕陶	老				
385)	<i>p'ū hnom</i>	僕嫩	少				
	<i>p'ū hr̄ɔ̄ŋ</i>	僕翁	媒				
	<i>rən gā</i>	混憂	儻				
	<i>tā m̄k</i>	答末	瞽				
	<i>cau' lum vā'</i>	招倫法	皇帝				
390)	<i>lūk cau' lum vā'</i>	六招倫法	太子				
	<i>mē cau' lum vā'</i>	米招倫法	皇后				
	<i>mē nay cau' lum vā'</i>	米乃招倫法	皇妃				
	<i>jō cau' lum vā'</i>	汁招倫法	王子				
	<i>mē jō cau' lum vā'</i>	米汁招倫法	王妃				
395)	<i>bra' cau'</i>	普刺招	君				
	<i>p'ū rən</i>	僕混	臣				
	<i>p'ow</i>	僕	夫				
	<i>p'ū yij</i>	僕影	婦	373) <i>fu n̄ing</i>	僕寧	<i>p'ū² yij</i>	普影
	<i>gob</i>	果	朋	363) <i>kū s̄iv</i>	果酉		
400)	<i>gom</i>	棍	友				
	<i>mūŋ</i>	猛	你				
	<i>gū</i>	古	我			<i>ku</i>	古
	<i>man</i>	們	他				
	<i>ɕaj hlāy</i>	党賴	衆				
405)	<i>p'ū d̄yow</i>	僕柳	獨				
	<i>p'ū jāy</i>	僕齋	男			<i>p'ū cāy</i>	普採
	<i>lūk yij</i>	六影	女				
	<i>χun</i>	混	官	364) <i>khon</i>	混	<i>k'um</i>	坤
	<i>hwāy lāŋ</i>	外郎	吏				
410)	<i>hrū hn̄wəd</i>	路諾	龔	<i>hrū</i>	《聞》。	[505]	參照]

人 事 門

	<i>dū</i>	魯	觀	218) <i>nu</i>	奴		
	<i>han</i>	汗	見	220) <i>han</i>	汗	<i>hen</i>	顯
	<i>rū</i>	蘆	知	221) <i>ru</i>	魯		
	<i>dai yin</i>	來尹	聞	222) <i>nai ngin</i>	乃寧		
415)	<i>gūid cai</i>	蛇寨	思				
	<i>wai cai</i>	歪寨	懷				
	<i>rak</i>	刺	想				
	<i>tām</i>	炭	問	227) <i>tam</i>	嘆	<i>tām</i>	毯
	<i>yin rāy cai</i>	尹來寨	憂				
420)	<i>hōy cai</i>	彭寨	喜				
	<i>jaŋ</i>	掌	憎	242) <i>caŋ</i>	章		
	<i>gyəd</i>	結	嗔	226) <i>cit</i>	職		
	<i>hlɔk</i>	落	驚				
	<i>klou</i>	顧六	恐				
425)	<i>rak</i>	刺	愛	239) <i>rak</i>	刺		
	<i>yām</i>	眼	敬	240) <i>yam</i>	煙		
	<i>c'āy yā</i>	唱野	揖				
	<i>hnuy</i>	寧	讓	238) <i>nin</i>	吝		
	<i>ɣau</i>	毫	進	232) <i>khūau</i>	毫		
430)	<i>rūn</i>	痕	退				
	<i>hai</i>	害	哭	235) <i>hai</i>	稜	<i>lɔŋ hai²</i>	郎害
	<i>grai hrou</i>	開路	笑	236) <i>kl'u</i>	庫	<i>hɔw</i>	火
	<i>ryək</i>	列	呼				
	<i>ɣan</i>	汗	應	230) <i>han</i>	汗		
435)	<i>gru'</i>	苦	跪				

	<i>pāy</i>	拜	拜	289) <i>pai</i>	拜		
	<i>luk</i>	六	起	245) <i>lok</i>	六		
	<i>naŋ</i>	囊	坐	256) <i>nanŋ</i>	囊	<i>naŋ¹</i>	嚙
	<i>bai</i>	擺	行	247) <i>pai</i>	拜	<i>pai¹</i>	擺
440)	<i>bai</i>	擺	走	[439) 參照]			
	<i>lwā</i>	刺	尋				
	<i>gū</i>	古	倩				
	<i>gāŋ</i>	敢	事	262) <i>l^ham</i>	綬		
	<i>χōŋ</i>	禾	物				
445)	<i>mī</i>	米	有	262) <i>mī</i>	米		
	<i>bau mī</i>	冒米	無				
	<i>bai</i>	擺	往	[439) 440) 參照]			
	<i>mā'</i>	馬	來			<i>mā</i>	馬
	<i>byōŋ</i>	丙	平	277) <i>ping</i>	丙		
450)	<i>tyōŋ dlan</i>	丁膽	定				
	<i>brōm kan</i>	盤幹	聚				
	<i>bai kwā</i>	擺掛	散				
	<i>brāk kan</i>	扒幹	離				
	<i>rōm kan</i>	樂幹	會				
455)	<i>tām gāŋ</i>	且敢	依				
	<i>vāŋ gāŋ</i>	做敢	准				
	<i>p'id gāŋ</i>	譬敢	違				
	<i>kwūd hlāŋ</i>	革浪	悞				
	<i>nān</i>	南	遲				
460)	<i>blan</i>	板	速				
	<i>sōŋ</i>	送	送	259) <i>song</i>	送	<i>sōŋ¹</i>	松
	<i>rab kan</i>	刺幹	迎			<i>lab</i>	臘

	<i>grān</i>	堪	懶	318) <i>kl'an</i>	勘	
	<i>gay</i>	拐	慢			<i>kāy²</i> 慨
465)	<i>nāk</i>	押	難			
	<i>gāy</i>	搵	易			
	<i>day kan</i>	囊幹	同			
	<i>bau day kan</i>	木囊幹	異			
	<i>pün day</i>	柄囊	如			
470)	<i>pün day</i>	柄囊	似			
	<i>klā k'āy</i>	憂慶	強			
	<i>'ōm</i>	玩	弱			
	<i>hnī</i>	膩	逃			
	<i>tāy</i>	戴	亡			
475)	<i>'ān wai</i>	掩歪	隱			
	<i>zūy wai</i>	僧歪	避			
	<i>lom sē</i>	倫細	忘			
	<i>cām wai</i>	暫歪	記			
	<i>ple' brāy</i>	別胖	詐			
480)	<i>wā lāy</i>	哇來	妄			
	<i>t'ām</i>	搵	添		<i>t'ām</i>	忝
	<i>t'āy</i>	態	減			
	<i>cō</i>	扎	欲			
	<i>cō sū</i>	扎速	耍			
485)	<i>ḡau kan</i>	倒幹	均			
	<i>pan kan</i>	辨幹	分			
	<i>sūb</i>	色	傳			
	<i>wā</i>	蛙	說	229) <i>wā</i>	蛙	
	<i>plōy hū</i>	崩黑	給	293) <i>pōng hau</i>	崩毫	

490)	<i>raŋ wan</i>	狼挽	賞		<i>laŋ wan</i>	朗晚
	<i>sē</i>	謝	謝	291) <i>sie</i>	謝	
	<i>hŋān</i>	恩	恩	291) <i>ngōng</i>	恩	
	<i>c'au'</i>	朝	朝			
	<i>syən</i>	縣	獻			
495)	<i>sin kuŋ</i>	信貢	進貢	290) <i>sūang kong</i>	進貢	
	<i>χōŋ fāk</i>	禾法	方物			
	<i>hwai jōn</i>	歪轉	奏請			
	<i>uān k'ə</i>	挽課	求討			
	<i>dān χim</i>	典混	襲職			

身 體 門

500)	<i>hrou</i>	路	頭	400) <i>hā</i>	戶	<i>həw</i>	火
	<i>hnā</i>	納	臉	399) <i>nā</i>	擊	<i>nā²</i>	拿
	<i>gūw</i>	鳩	眉			<i>kiw²</i>	求
	<i>tā</i>	大	目	410) <i>ta'</i>	答	<i>iā</i>	打
	<i>hnā p'āk</i>	納怕	額				
505)	<i>hrū</i>	路	耳	408) <i>ru</i>	魯	<i>hū</i>	虎
	<i>mū</i>	墨	手	419) <i>mōw</i>	墨	<i>mū</i>	嘔
	<i>tīn</i>	定	足	424) <i>tin</i>	定	<i>tin</i>	頂
	<i>χən</i>	混	毛	404) <i>khon</i>	混		
	<i>p'rom</i>	噴	髮	405) <i>foŋ</i>	噴		
510)	<i>hmuy pāk</i>	味八	鬚				
	<i>hŋib</i>	一	鬚				
	<i>kām</i>	間	腮	402) <i>kiān</i>	間		
	<i>χyəw</i>	休	牙	408) <i>khüaw</i>	嗅		
	<i>pāk</i>	八	口			<i>pāk</i>	叭

515)	<i>pūm</i>	奔	腹	430) <i>fom</i>	本(胃)		
	<i>hrow 'ok</i>	路兀	膏			<i>hrow 'ok</i>	火屋
	<i>hlay</i>	浪	背	416) <i>lang</i>	浪		
	<i>sai dū</i>	賽得	臍	415) <i>sai ni</i>	賽臍		
	<i>'āw</i>	咬	腰				
520)	<i>fī pāk</i>	費八	唇				
	<i>līn</i>	林	舌			<i>lin²</i>	隣
	<i>hnaŋ</i>	囊	皮	432) <i>nanŋ</i>	囊	<i>naŋ²</i>	嚙
	<i>hnaŋ</i>	囊	膚	[522) 參照]			
	<i>cai</i>	寨	心	411) <i>cau</i>	遮	<i>cai</i>	齋
525)	<i>pōd</i>	薄	肺	429) <i>fōt</i>	卜		
	<i>tab</i>	大	肝	426) <i>taf</i>	答		
	<i>dī</i>	李	膽	427) <i>ni</i>	臍	<i>di</i>	里
	<i>hrow xau</i>	路毫	膝	425) <i>hā khūau</i>	戶毫		
	<i>k'ā</i>	苛	腿	423) <i>hā</i>	哈	<i>kə</i>	可
530)	<i>lōd</i>	勒	血	434) <i>lōt</i>	勒		
	<i>dūk</i>	六	骨	433) <i>not</i>	奴	<i>kə dūk</i>	合祿
	<i>sai</i>	賽	腸	414) <i>sai</i>	賽	<i>sai</i>	賽
	<i>līb mū</i>	列墨	甲	442) <i>liŋ mōw</i>	力墨		
	<i>nāw mū</i>	牛墨	指				
535)	<i>fā mū</i>	法墨	掌	422) <i>fak mōw</i>	怕墨		
	<i>jīn</i>	軫	肉				
	<i>bī</i>	比	肥	443) <i>fī</i>	筆	<i>bī</i>	痞
	<i>jōb</i>	卓	瘦				
	<i>nām lāy</i>	南賴	唾	439) <i>nam lai</i>	喃賴		
540)	<i>day mūk</i>	囊母	涕				
	<i>hnā</i>	納	面	[501) 參照]			

	<i>van</i>	反	齒
	<i>kōk</i>	過	擘
	<i>sōk</i>	索	腕
545)	<i>'āy</i>	矮	氣
	<i>rāy</i>	谷	力
	<i>k'ra' hmān</i>	苛刺面	脉
	<i>hāy rōk</i>	害河	髓

衣 服 門

	<i>hmwōk hrow</i>	沐路	冠		
550)	<i>sāy rāy</i>	賽浪	帶	556) <i>sai rang</i>	賽浪
	<i>kub</i>	谷	靴		
	<i>k'āb tīn</i>	快定	鞋		
	<i>sō</i>	思	衣		
	<i>sō sāy</i>	思賽	裳	561) <i>sūw sai</i>	色賽
555)	<i>klūb</i>	谷六	帽	572) <i>koʔ</i>	谷
	<i>t'ōy tīn p'ā</i>	痛定帕	襪		
	<i>brūy</i>	歪	纓		
	<i>sāy</i>	賽	綏		
	<i>hmāi</i>	賣	線		
560)	<i>hlōk</i>	落	絲		
	<i>p'ā</i>	帕	布		
	<i>rā kwyon</i>	列絹	絹		
	<i>rā sā</i>	列紗	紗		
	<i>rā lō</i>	列羅	羅		
565)	<i>rā liy</i>	列綾	綾		
	<i>ban rān</i>	班罕	錦		

	<i>p'ā cyəm</i>	帕占	裙
	<i>kun k'ā</i>	棍苛	褲
	<i>p'ā hom</i>	帕混	被
570)	<i>p'ā sō</i>	帕思	褥
	<i>hmōm hrow</i>	漫路	枕
	<i>p'ā kay</i>	帕扛	帳
	<i>p'ā jēn</i>	帕者	巾
	<i>p'ā hrə</i>	帕落	袱
575)	<i>rā cyəw</i>	列紬	紬
	<i>fāy</i>	匪	綿
	<i>nūn</i>	允	絨
	<i>rā tōn</i>	列段	段
	<i>p'ā t'əy</i>	帕痛	囊
580)	<i>k'ān sō</i>	欠思	袖

飯 饌 門

	<i>hau</i>	勞	酒	523)	<i>lau</i>	勞
	<i>k'au</i>	糲	飯	522)	<i>khan</i>	糲
	<i>kāy</i>	敬	羹			
	<i>χəy kin</i>	汞近	饌			
585)	<i>nām man</i>	南滿	油			
	<i>klō</i>	格勒	鹽	528)	<i>kōw</i>	草
	<i>nām cāy</i>	南漲	醬			
	<i>nām som</i>	南孫	醋	529)	<i>nam sūam</i>	喃筭 <i>nam² som²</i> 南遜
	<i>hōm</i>	喚	香	542)	<i>hūam</i>	綏
590)	<i>hwān</i>	玩	甜	548)	<i>wan</i>	挽
	<i>gūm</i>	滅	鹹	543)	<i>cin</i>	枕

	<i>k'om</i>	困	苦	546) <i>khom</i>	困
	<i>k'ūd</i>	治	淡	544) <i>coḵ</i>	竹
	<i>fād</i>	法	澁	547) <i>fak</i>	法
595)	<i>p'rād</i>	撇	辣	545) <i>f'it</i>	辟
	<i>som</i>	孫	酸		
	<i>rom</i>	倫	味		
	<i>klau</i>	告	調		
	<i>hnūy</i>	能	蒸		
600)	<i>hrūy</i>	籠	煮		
	<i>dib</i>	力	生	553) <i>lip</i>	力
	<i>suk</i>	速	熟	552) <i>sok</i>	素
	<i>hāy</i>	行	乾		
	<i>lāy</i>	零	燥		
605)	<i>rām</i>	懶	濕		
	<i>pök</i>	白	爛		
	<i>nām 'ay</i>	南外	糖	537) <i>nam wūai</i>	喃歪
	<i>nām p'öy</i>	南朋	蜜		
	<i>γpaw</i>	好	腥	540) <i>min khüaw</i>	命臭
610)	<i>māy</i>	敏	臭	541) <i>min</i>	命

珍 寶 門

	<i>γām</i>	罕	金	598) <i>klam</i>	罕
	<i>γön</i>	恩	銀	599) <i>ngön</i>	恩 <i>γön</i> 銀
	<i>muk</i>	目	珠		
	<i>nän hno</i>	吝諾	玉		
615)	<i>dōy</i>	董	銅	608) <i>tong</i>	董 <i>dōy löy</i> 塘兩
	<i>hlük</i>	列	鐵	610) <i>lik</i>	力 <i>lek</i> 慄

	<i>jūn</i>	枕	鉛	609) <i>cin</i>	枕
	<i>hryək</i>	列	錫	611) <i>rüak</i>	力
	<i>ḡḡy cāy</i>	董寨	錢		
620)	<i>p'ā</i>	帕	布		
	<i>p'öy jā</i>	朋鮓	蠟		
	<i>hrḡm</i>	亂	靛		
	<i>hāy</i>	杭	硃		
	<i>χḡy</i>	汞	財		
625)	<i>χḡy</i>	汞	物		
	<i>ɣwan</i>	綏	胭		
	<i>gāy lau</i>	改老	粉		
	<i>kāw</i>	教	寶		
	<i>bē</i>	別	貝		
630)	<i>ḡā</i>	樸	真	287) <i>tu</i>	樸
	<i>ḡau ḡā</i>	木樸	假	(原字 <i>ḡau</i> は <i>bau</i> 「不」の誤)	
	<i>ḡe' ja' rḡm</i>	別者倫	珊瑚		
	<i>ma' nā</i>	馬那	瑪瑙	[604) <i>mā nā</i>	馬那]
	<i>pač nāy</i>	八仰	琥珀	601) <i>pat yang</i>	八仰
635)	<i>cāy muk</i>	征母	明珠		
	<i>kāw sān</i>	教線	寶石		
	<i>pač nāḡ</i>	八喃	水晶	606) <i>pat naḡ</i>	八喃

聲 色 門

	<i>χyɔw</i>	嗅	青	582) <i>khüaw</i>	嗅
	<i>dāy</i>	領	紅	588) <i>nīḡ</i>	棟 <i>dāy</i> 頂
640)	<i>dāḡ</i>	且	黑	595) <i>naḡ</i>	爛
	<i>χāw</i>	浩	白	585) <i>fök</i>	帕 <i>k'āw</i> 考

	<i>kām</i>	幹	紫	586) <i>kam</i>	幹	
	<i>xyw tǎŋ</i>	嗅定	綠	589) <i>khüaw</i>	嗅	<i>kyw</i> 巧
	<i>hlöŋ</i>	楞	黃	584) <i>lönŋ</i>	稜	<i>lönŋ</i> 良
645)	<i>so</i>	索	藍	594) <i>süang</i>	算	
	<i>dām mūd</i>	且麥	皂			
	<i>dāy</i>	賴	素			
	<i>lāy</i>	來	花			
	<i>lāy kân</i>	來幹	綵			
650)	<i>n̄m</i>	遠	染			
	<i>sab</i>	撒	繡			
	<i>xyw vā'</i>	嗅法	天青	589) <i>khüaw fā</i>	嗅法	
	<i>dǎŋ kǎ</i>	領結	大紅			
	<i>hlöŋ kǎ</i>	楞結	老黃			
655)	<i>xyw nay</i>	嗅乃	嬌綠			
	<i>xyw mai grai</i>	嗅埋開	柳青			
	<i>xāw p'ak bow</i>	浩帕補	葱白			

數 目 門

	<i>nüŋ</i>	能	一	618) <i>*lōng, *nōng</i>	楞	<i>nüŋ</i>	能
	<i>sōŋ</i>	送	二	619) <i>*sāng</i>	送	<i>sōŋ</i>	雙
660)	<i>sām</i>	散	三	620) <i>*sam, *sām</i>	散	<i>sām</i>	三
	<i>sē</i>	細	四	621) <i>*sē</i>	習	<i>sē</i>	細
	<i>hā</i>	哈	五	622) <i>hā</i>	哈	<i>hā</i> ²	呵
	<i>hrük</i>	六	六	623) <i>*lok, *nok</i>	奴	<i>hok</i>	忽
	<i>cūd</i>	摺	七	624) <i>*cet</i>	摺	<i>ced</i>	折
665)	<i>pād</i>	別	八	625) <i>*pat</i>	八	<i>pād</i>	熬
	<i>kau</i>	高	九	626) <i>*kau, *kuro</i>	高	<i>kau</i> ²	苟

	<i>sib</i>	習	十	627) * <i>sif</i> , * <i>sif</i>	習	<i>sib</i>	習
	<i>ray</i>	來	百			<i>lɔy²</i>	奶
	<i>han</i>	板	千			<i>han</i>	板
670)	<i>hm̄un</i>	悶	萬	630) <i>m̄un</i>	悶	<i>m̄un</i>	悶
	<i>s̄an</i>	線	億				

方 隅 門

	<i>kl̄āŋ wan 'ɔk</i>	扛挽惡	東	636) <i>kang' wan 'ok</i>	扛挽惡		
	<i>kl̄āŋ wan tɔk</i>	扛挽毒	西	637) <i>kang' wan tɔk</i>	扛挽都		
	<i>h̄āy tai</i>	擺趺	南				
675)	<i>h̄āy h̄ō</i>	擺能	北				
	<i>z̄āy</i>	臆	左	640) <i>kam sai</i>	幹襄	<i>k'āŋ² z̄āy²</i>	亢紫
	<i>ɣwā</i>	化	右	641) <i>kam kh̄ua</i>	幹化	<i>k'āŋ² k'ɔ-twā</i>	亢渴穹
	<i>kl̄āŋ</i>	扛	中	655) <i>kam kang</i>	幹扛	<i>kɔ-lāŋ</i>	合朗
	<i>hnā</i>	那	前	642) <i>kam nā</i>	幹那	<i>hɔn nā²</i>	渾拷
680)	<i>hl̄aŋ</i>	浪	後	643) <i>kam lang</i>	幹郎	<i>hɔn laŋ</i>	渾廊
	<i>s̄ūŋ</i>	送	高	646) <i>song</i>	送	<i>s̄ūŋ</i>	聳
	<i>lum</i>	倫	下			<i>lɔŋ</i>	壘
	<i>bɔn</i>	本	上				
	<i>nai</i>	乃	內	674) <i>kam n̄iau</i>	幹鬧	<i>nai</i>	乃
685)	<i>n̄ɔk</i>	諾	外	675) <i>kam n̄iɔk</i>	幹納	<i>n̄ɔk</i>	諾
	<i>kwāŋ</i>	光	廣				
	<i>kwāŋ h̄n̄ai</i>	光碍	寬				

通 用 門

	<i>gɔd</i>	戈	曲
	<i>z̄ū</i>	思	直

690)	<i>bid</i>	比	偏				
	<i>ɸyɔŋ kan</i>	丙幹	齊				
	<i>hnā</i>	納	厚	658)	<i>nak</i>	擊	<i>nā¹</i> 納
	<i>pāŋ</i>	邦	薄	659)	<i>mauŋ</i>	忙	<i>hāŋ</i> 榜
	<i>nak</i>	納	多	285)	<i>nak</i>	納	<i>māk</i> 罵
695)	<i>naŋ</i>	乃	少				
	<i>gā ɸāŋ</i>	臺丙	貴				
	<i>gā ɸo</i>	臺跛	賤				
	<i>hnai</i>	碍	窳				
	<i>naŋ</i>	乃	細				
700)	<i>tūn</i>	登	淺	662)	<i>tōng</i>	登	<i>tun²</i> 頓
	<i>lök</i>	勒	深	663)	<i>lök</i>	勒	<i>luk</i> 勒
	<i>kwāŋ</i>	光	瀾				
	<i>ɾāb</i>	歇	狹				
	<i>klai</i>	盖	遠	660)	<i>koai</i>	該	
705)	<i>klai'</i>	該	近	661)	<i>koau</i>	高	
	<i>hā</i>	哈	踈				
	<i>t'i</i>	替	密	667)	<i>ʔi</i>	替	
	<i>di</i>	李	好	652)	<i>ni</i>	膩	
	<i>rāŋ</i>	來	歹				
710)	<i>plau</i>	抱	虛				
	<i>ǰā</i>	樸	實	671)	<i>te</i>	樸	
	<i>mī</i>	米	有	697)	<i>mi</i>	米	<i>mī</i> 米
	<i>bau mī</i>	冒米	無				
	<i>ɸai</i>	擺	行	247)	<i>ɸai</i>	拜	
715)	<i>hām yū'</i>	酣育	止				
	<i>bau</i>	冒	輕				

	<i>hnak</i>	納	重				
	<i>nāw</i>	咬	長			<i>yāw</i>	遠
	<i>san</i>	三	短			<i>san²</i>	散
720)	<i>nab</i>	納	筭				
	<i>nab</i>	納	數				
	<i>yaŋ hrō</i>	養勒	餘				
	<i>hə</i>	跛	足				
	<i>hmai</i>	賣	新	650) <i>mīau</i>	冒	<i>mai</i>	賣
725)	<i>kau</i>	告	舊	651) <i>kau</i>	高	<i>kau¹</i>	稿
	<i>rūd 'au</i>	六奧	搶				
	<i>jak 'au</i>	扎奧	奪				
	<i>jīŋ</i>	整	侵				
	<i>jīŋ yī'</i>	整育	占				
730)	<i>ryək hrā</i>	列刺	招撫				
	<i>ye' tōb kan</i>	也鐸幹	圖報				
	<i>mōŋ kwō hŋān</i>	猛國恩	國恩				
	<i>la' cai rāy sē</i>	刺寨來細	改惡				
	<i>nāy ye' cai dī</i>	推也寨李	遷善				
735)	<i>sū say sōn</i>	蘇喪筭	向化				
	<i>vaŋ gān fau</i>	放敢孚	遵守				
	<i>t'ow gān</i>	荅敢	法度				
	<i>lāy cē hlōŋ wā kǎ</i>	來遮楞哇結	勅諭				
	<i>nōm gān rāy sē</i>	遠敢來細	赦宥				
740)	<i>ryək hrā dŋoŋ dan</i>	列刺定瞻	招安				
	<i>hōy cai ryək</i>	崩寨列	歡呼				
	<i>say sōn nām</i>	喪筭南	教導				
	<i>pāw tūn</i>	抱鄧	催攢				

	<i>tāŋ 'ōk</i>	定惡	辨納
745)	<i>χūn hnaŋ sū bab</i>	痕囊四八	獻書
	<i>γūn cai p'id</i>	痕寨劈	悔罪
	<i>'āy bōn</i>	矮遶	羞愧
	<i>hau gōn</i>	冒管	不敢
	<i>ye' rāy</i>	也來	作歹
750)	<i>poŋ yə</i>	播岳	褒獎
	<i>daŋ kau</i>	曩告	照舊
	<i>yū' dī dib</i>	育李力	安生
	<i>hōŋ cai ye' dī ye' nā</i>	崩寨也利也那	樂業
	<i>lā jow</i>	列竹	世代
755)	<i>sūb kan</i>	色幹	相傳
	<i>mōn nān</i>	們喃	永久
	<i>dai yū' hman yū' nūn</i>	得育慢育印	受福

東 洋 文 庫 本

八 百 館 雜 字

續 添

758)	<i>mō kōn</i>	墨貫	比先
	<i>ruoŋ uyoŋ</i>	蘆允	衙門
760)	<i>rāk plāŋ</i>	列不令	開設
	<i>rāŋ nān</i>	浪喃	違悞
	<i>γūn mō lā</i>	痕墨列	回還
	<i>jau hū</i>	招黑	早着
	<i>gāŋ bōn</i>	党本	路上
765)	<i>vaŋ gām</i>	做敢	遵依

	<i>'au mō wai</i>	奧墨歪	賚回
	<i>tām bū rān</i>	旦補樂	照依
	<i>rab χwāŋ</i>	臘喚	謝恩
	<i>tāŋ plōŋ</i>	定拿	管理
770)	<i>γā jāŋ</i>	牙章	象牙
	<i>nə rād</i>	努列	犀角
	<i>zū χāy</i>	塞害	買賣
	<i>γən dāi</i>	混歹	夷人
	<i>c'au kuy</i>	朝貢	朝貢
775)	<i>t'ōy kiŋ</i>	騰京	到京
	<i>hwai jū</i>	歪阻	題准
	<i>sī lām (l=ŋ?)</i>	細南	通事
	<i>ḡū nām</i>	金南	帶領
	<i>γām hnā</i>	罕納	金面
780)	<i>jīŋ 'au</i>	整奧	侵占
	<i>γə kən sō'k</i>	也棍塞	起兵
	<i>tə χā</i>	馱哈	對敵
	<i>klai nāw</i>	蓋咬	窩遠
	<i>χā sē</i>	哈謝	勦除
785)	<i>ḡrāk kan</i>	扒幹	相離
	<i>bau rū</i>	冒蘆	不知
	<i>cāŋ sai</i>	征賽	詳細
	<i>raŋ wan</i>	狼挽	賞賜
	<i>sō sāy</i>	思賽	衣服
790)	<i>rā lāy</i>	列來	綵段
	<i>ḡrāk cai</i>	扒寨	辛苦
	<i>hlau hlwəŋ</i>	勞弄	筵宴

	<i>swɔy jəu</i>	賽招	差發
	<i>'āŋ klā</i>	昂憂	倚恃
795)	<i>'āŋ k'āŋ</i>	昂慶	強橫

新 增 華 夷 譯 語

(以下説明中の數字は本篇條字の番號)

796)	<i>vā' dād</i>	法列	天晴	<i>vā'</i> «天» 1) 參照。S. <i>vā'</i> 。 <i>dād</i> «晴» 34) 146) 參照。
	<i>vā' bəd</i>	法卜	天陰	<i>bəd</i> «陰» 33) 145) 參照。S. <i>mūd</i> 。 S. <i>dād</i> «太陽。陽光» 5) 參照。
	<i>vā' dām</i>	法且	天暗	<i>dām</i> «黒い» 640) 參照。S. <i>dam</i> «黒い»。
	<i>vā' k'ai</i>	法開	天開	<i>k'ai</i> «開く»。S. <i>k'ay</i> «開く»。
800)	<i>vā' rām</i>	法酣	天晚	<i>rām</i> «晩» 152) 參照。S. <i>gam</i> ¹ «夜»。
	<i>vā' cāŋ</i>	法征	天曉	<i>cāŋ</i> «輝く» 26) 參照。S. <i>cāŋ</i> ² «明らか»。
	<i>vā' lāŋ</i>	法零	天旱	<i>lāŋ</i> «旱» 149) 參照。S. <i>lāŋ</i> 。
	<i>vā' k'āŋ</i>	法康	天邊	S. <i>k'āŋ</i> «邊»。
	<i>vā' klāŋ nām fən</i>	法扛南忖	天變	<i>klāŋ</i> «間»。 <i>nām</i> «水» 73)。 <i>fən</i> «雨» 4)。
805)	<i>vā' hlōy</i>	法楞	天黃	<i>hlōy</i> «黄» 644)。
	<i>vā' χāw</i>	法浩	天白	<i>χāw</i> «白い» 641)。
	<i>vā' dām</i>	法且	天黑	798) 參照。
	<i>vā' sīn</i>	法信	天盡	S. <i>sīn</i> ² «つきる»。
	<i>vā' rū</i>	法蘆	天知	<i>rū</i> «知る» 413)。S. <i>rū</i> ² 。
810)	<i>mī vā'</i>	米法	有天	<i>mī</i> «持つ。有する» 445)。S. <i>mī</i> 。
	<i>hwei vā'</i>	歪法	禱天	S. <i>hwei</i> ² «禮拜する»。
	<i>bū jā vā'</i>	補鮓法	祭天	S. <i>bū cā</i> , <i>pū cā</i> 。 P.S. «神への禮拜» 61) 參照。
	<i>dū vā'</i>	魯法	觀天	<i>dū</i> «見る» 411)。S. <i>dū</i> 。
	<i>vā' hū</i>	法黑	天賜	<i>hū</i> «與へる»。S. <i>hū</i> ² 。
815)	<i>vā' gom k'āŋ</i>	法恐	天理	[漢字註音次項と誤る。]
	<i>vā' glōy</i>	法棍康	天佑	
	<i>vā' sōn</i>	法筭	天教	S. <i>sōn</i> «教へる»。

	<i>rā' dām</i>	法且	天昏	798) 807) 參照。
	<i>rā' cāy</i>	法征	天亮	801) 參照。
820)	<i>hmōk χūn</i>	莫痕	雲起	<i>hmōk</i> «雲» 2) 參照。S. <i>kūn</i> ² «昇る»。
	<i>hmōk dām</i>	莫且	黑雲	640) 參照。
	<i>hmōk hlōy</i>	莫楞	黃雲	644) 參照。
	<i>hmōk χāw</i>	莫浩	白雲	641) 參照。
	<i>hmōk dāy</i>	莫領	紅雲	639) 參照。
825)	<i>hmōk lāy</i>	莫賴	綵雲	648) 649) 參照。S. <i>lāy</i> ² «塗る」。 <i>lāy</i> «彩色の»。
	<i>hmōk kām</i>	莫幹	紫雲	642) 參照。
	<i>hmōk k'ai</i>	莫開	雲開	799) 參照。
	<i>hmōk b'ai</i>	莫擺	雲行	439) 440) 447) 參照。S. <i>fai</i> 。
	<i>hmōk kay</i>	莫扛	雲遮	S. <i>kay</i> ² «閉す。遮る»。
830)	<i>hmōk hāy</i>	莫害	雲散	S. <i>hai</i> «消える。失する». 56) 參照。
	<i>hmōk mī</i>	莫米	有雲	712)
	<i>hmōk bau mī</i>	莫冒米	無雲	713)
	<i>fən hūai</i>	忿碍	大雨	4) «雨» 698) 參照。
	<i>fən nay</i>	忿乃	細雨	699) 參照。
835)	<i>fən tək</i>	忿毒	下雨	S. <i>tək</i> «落ちる。降る»。
	<i>fən bau tək</i>	忿冒杜	雨住	<i>bau</i> 否定辭。
	<i>fən mā</i>	忿馬	雨來	<i>mā</i> «來る»。
	<i>hucai fən</i>	歪忿	祈雨	
	<i>fən rum</i>	忿倫	久雨	
840)	<i>fən klāy rūn</i>	忿扛痕	夜雨	<i>klāy rūn</i> «夜» 157) 參照。
	<i>dād 'ōk</i>	列惡	日出	5) 參照。
	<i>wan tək</i>	挽毒	日落	133) 參照。
	<i>dād sōy</i>	列送	日照	5) 29) 30) 參照。
	<i>tāk dād</i>	答列	日晒	S. <i>tāk</i> «晒す»。

845)	<i>wan nāw</i>	挽咬	日長	718) S. <i>yāw</i> «長い»。
	<i>wan san</i>	挽三	日短	719) S. <i>san</i> ² «短い»。
	<i>wan dū</i>	挽得	日暈	S. <i>dū</i> ¹ «にぶい»。
	<i>wan kin</i>	挽近	日蝕	S. <i>kin</i> «食べる»。
	<i>dād rōn</i>	列樂	日暖	143) 144) S. <i>rōn</i> ³ «暖い»。
850)	<i>klāŋ wan</i>	扛挽	日中	678) S. <i>klāŋ</i> «中»。
	<i>wan zāy</i>	挽賽	日西	<i>zāy</i> «左» 676)
	<i>wan mī</i>	挽米	有日	712) 参照。
	<i>wan bau mī</i>	挽冒米	無日	713) 参照。
	<i>dōn 'ōk</i>	楞惡	月出	6) 参照。
855)	<i>dōn tōk</i>	楞毒	月落	
	<i>dōn pāŋ</i>	楞邦	月缺	
	<i>dōn mōn</i>	楞們	月圓	
	<i>dōn xon</i>	楞痕	月上	<i>xon</i> は <i>xūn</i> の誤? S. <i>k'un</i> ² «昇る»。820) 参照
	<i>dōn kin</i>	楞近	月蝕	
860)	<i>dōn dām</i>	楞旦	月黑	
	<i>dōn hməd</i>	楞木	月光	25)
	<i>dāw klāŋ wan 'ōk</i>	鬧扛挽惡	東斗	8) 672) 参照。
	<i>dāw klāŋ wan tōk</i>	鬧扛挽毒	西斗	8) 673) 参照。
	<i>dāw hāy tai</i>	鬧擺豸	南斗	8) 674) 参照。
865)	<i>dāw hāy hmō</i>	鬧擺能	北斗	8) 675) 参照。
	<i>dāw hā</i>	鬧哈	星稀	706) 参照。
	<i>dāw t'i</i>	鬧替	星密	707) 参照。
	<i>dāw sai</i>	鬧賽	亮星	
	<i>dāw dāŋ</i>	鬧領	紅星	639)
870)	<i>dāw nak</i>	鬧納	星多	694)
	<i>dāw nay</i>	鬧乃	星少	695)

	<i>dāw tək</i>	鬧毒	星落	
	<i>ɾwan χūn</i>	緩痕	煙起	9) 820)
	<i>ɾwan hāy</i>	緩害	煙散	56)
875)	<i>ɾwan wa'</i>	緩瓦	煙消	55)
	<i>ɾwan ɬai</i>	緩擺	煙行	439) 440) 447) 828)
	<i>ɾwan mā</i>	緩馬	煙來	837)
	<i>hmōk klēm hāy</i>	莫滾害	霧散	11) 56)
	<i>hmōk klēm kaɣ</i>	莫滾扛	霧遮	11) 829)
880)	<i>hmōk klēm ɣāŋ</i>	莫滾俺	霧罩	[原字 <i>klēm</i> は, <i>klēm</i> の誤。]
	<i>nāŋ ɾāɣ tək</i>	南杭毒	露降	12)
	<i>nāŋ ɾāɣ hāy</i>	南杭幸	露乾	12) S. <i>hāy</i> «乾く»。
	<i>nāŋ ɾāɣ tək</i>	南杭毒	下露	
	<i>hmōy tək</i>	昧毒	霜降	13)
885)	<i>hmōy tī</i>	昧的	霜打	S. <i>tī</i> «打つ»。
	<i>hmōy hnak</i>	昧納	霜重	
	<i>hmōy nōɣ tək</i>	昧濃毒	下雪	15)
	<i>hmōy nōɣ hñai</i>	昧濃碍	大雪	
	<i>hmōy nōɣ naɣ</i>	昧濃乃	小雪	
890)	<i>hmōy nōɣ wa'</i>	昧濃瓦	雪消	
	<i>lom χūn</i>	倫痕	風起	17)
	<i>lom paɪ</i>	倫抱	風吹	17) 51) S. <i>paɪ</i> ² «吹く»。
	<i>lom mā</i>	倫馬	風來	
	<i>lom hāy</i>	倫害	風息	17) 56)
895)	<i>lom hñai</i>	倫碍	大風	
	<i>lom naɣ</i>	倫乃	微風	
	<i>lom rōɣ</i>	倫隆	風響	17) 39) S. <i>rōɣ</i> ² «響く»。
	<i>lom p'ɪ paɪ huɪ</i>	倫慰半譬	旋風	

	<i>lom hnāw</i>	倫鬧	冷風	17) 141) S. <i>hnāw</i> «冷い»。
900)	<i>lom yēn</i>	倫印	涼風	17) 140) S. <i>yēn</i> «涼しい»。
	<i>lom χām</i>	倫酣	風過	S. <i>k'ām</i> ² «過ぎ去る»。
	<i>vai χūn</i>	匪痕	火起	35) 參照。S. <i>vai</i> «火»。
	<i>tām vai</i>	且匪	點火	
	<i>vai dāŋ</i>	思領	紅火	35) 639)
905)	<i>sō rōn</i>	思冷	家神	59) <i>sō</i> «神»。291) <i>rōn</i> «家»。
	<i>sō p'ēd</i>	思噴	廟神	
	<i>sō pad tū</i>	思八杜	門神	S. <i>pad tū</i> «戸»。
	<i>pū dām</i>	布且	祖先	
	<i>p'ū hlak γm</i>	聖人	聖人	
910)	<i>day sō</i>	賴思	山神	72) 59)
	<i>sūd dham</i>	素坦	念呪	
	<i>sūd mon</i>	素門	念經	
	<i>'ōk wγγ</i>	惡允	出城	<i>wγγ</i> «城» 70) <i>'ōk</i> «出る»。
	<i>χau wγγ</i>	毫允	入城	<i>χau</i> «入»。
915)	<i>nai wγγ</i>	諾允	城外	684) «外»。〔音譯字 916) と誤る。〕
	<i>nōk wγγ</i>	乃允	城裏	685) «内»。
	<i>hō wγγ</i>	賀允	城樓	289) <i>hō</i> «樓»。
	<i>din wγγ</i>	吝允	土城	92) <i>din</i> «土»。
	<i>lād wγγ</i>	李允	折城	
920)	<i>plōn wγγ</i>	半允	攻城	
	<i>fau wγγ</i>	孚允	守城	
	<i>dū wγγ</i>	魯允	看城	411) <i>dū</i> «見る»。
	<i>wγγ sūŋ</i>	允送	城高	681) <i>sūŋ</i> «高い»。
	<i>wγγ dām</i>	允且	城低	<i>dām</i> «低い»。
925)	<i>k'āŋ wγγ</i>	康允	城邊	<i>k'āŋ</i> «邊»。

	<i>bān</i>	蠻	寨子	S. <i>bān</i> , 85) <i>ḡān</i> «村鄉»。
	<i>bān hñai</i>	蠻碍	大寨	<i>hñai</i> «大»。
	<i>bān nay</i>	蠻乃	小寨	<i>nay</i> «小»。
	<i>plǎŋ wɣɔŋ</i>	不令允	修城	
930)	<i>k'āŋ mā nāŋ hñai</i>	康七南碍	江邊	71) <i>mā nāŋ hñai</i> «大水, 江»。 <i>k'āŋ</i> «邊»。
	<i>χām mā nāŋ hñai</i>	酣七南碍	過江	
	<i>hnōŋ wan 'ɔk</i>	濃挽惡	東海	88) <i>hnōŋ</i> «海»。 672) <i>wan 'ɔk</i> «東»。
	<i>hnōŋ tai</i>	濃默	南海	674) <i>tai</i> «南»。
	<i>hnōŋ hnō</i>	濃能	北海	675) <i>hnō</i> «北»。
935)	<i>hnōŋ wan tɔk</i>	濃挽毒	西海	673) <i>wan tɔk</i> «西»。
	<i>hnōŋ lɔk</i>	濃勒	海深	701) <i>lɔk</i> «深»。
	<i>hnōŋ tūn</i>	濃登	海淺	700) <i>tūn</i> «淺»。
	<i>hnōŋ hǎŋ</i>	濃幸	海乾	603) <i>hǎŋ</i> «乾」。
	<i>k'āŋ hnōŋ</i>	康濃	海邊	
940)	<i>pāk hnōŋ</i>	八濃	海口	514) <i>pāk</i> «口»。
	<i>mā nāŋ lɔk</i>	七南勒	河深	87) <i>mā nāŋ</i> «河」。 <i>lɔk</i> 701)。
	<i>mā nāŋ tūn</i>	七南登	河淺	87), 700)
	<i>ḡāŋ pāk</i>	党八	渡口	
	<i>nāŋ nōŋ</i>	南濃	水漲	
945)	<i>nāŋ tɔk</i>	南毒	水落	
	<i>nāŋ t'wəm</i>	南重	水滄	
	<i>nāŋ t'om</i>	南吞	水潦	
	<i>nāŋ jɣɔw</i>	南媼	水急	
	<i>pǎn hrīn</i>	怕吝	石灰	
950)	<i>p'ā hrīn</i>	邊吝	石板	
	<i>bau ɣōn</i>	目恩	銀礦	612) <i>ɣōn</i> «銀»。
	<i>k'āŋ zāy</i>	康賽	沙灘	

	<i>uay gök</i>	挽額	龍灘	230) <i>gök</i> «龍»。
	<i>mā nām hnōn plā</i>	七南填	魚池	118) <i>mā nām hnōn</i> «池»。 <i>plā</i> «魚»。
955)	<i>pā t'ōn</i>	八野	荒野	120) <i>pā</i> «野»。 119) <i>pā t'ōn</i> «郊»。
	<i>p'ak swən</i>	怕箒	菜園	180) <i>p'ak</i> «菜»。 80) <i>swən</i> «園»。
	<i>swən dōk</i>	箒鐸	花園	169) <i>dōk</i> «花»。
	<i>cai</i>	寨	子	
	<i>nī</i>	抱	丑	原字 960) と誤る。
960)	<i>mau</i>	以	寅	959) と誤る。
	<i>sī</i>	毛	卯	962) と誤る。
	<i>mau</i>	習	辰	961) と誤る。
	<i>sai</i>	賽	巳	
	<i>zo gū</i>	瑣牙	午	
965)	<i>mūd</i>	滅	未	
	<i>san</i>	三	申	
	<i>rau</i>	老	酉	
	<i>sūd</i>	謝	戌	
	<i>gai</i>	該	亥	
970)	<i>kāb</i>	憂	甲	
	<i>dab</i>	臘	乙	
	<i>rwāy</i>	來	丙	
	<i>mōy</i>	猛	丁	
	<i>plōk</i>	白	戊	
975)	<i>kad</i>	憂	巳	
	<i>kəd</i>	谷	庚	
	<i>rwōy</i>	隴	辛	
	<i>tau</i>	到	壬	
	<i>kū</i>	憂	癸	

980)	<i>gūd cai</i>	乾寨	思量	415) 參照。 <i>cai</i> «心» 524)
	<i>hmə guŋ</i>	莫棍	勤慎	
	<i>yū' dī cai</i>	育李寨	快樂	<i>yū</i> «有る」。 708) <i>dī</i> «好い», <i>cai</i> «心»。
	<i>bai dāŋ dyəw</i>	擺党柳	同行	439) <i>bai</i> «行く」。 <i>dāŋ</i> «道」。 <i>dyəw</i> «共に」。 S. <i>dəw</i>
	<i>naŋ dī dyəw</i>	囊底柳	同坐	438) <i>naŋ</i> «坐る」。 <i>dī</i> «地», S. <i>dī</i> 。
985)	<i>rak kan</i>	刺幹	愛惜	425) <i>rak</i> «愛»。
	<i>yāŋ hmək</i>	眼納	敬重	426) <i>yāŋ</i> «敬す」。 717) <i>hmək</i> «重い»。
	<i>yaŋ kləw</i>	咬顧六	懼怕	424) <i>kləw</i> «恐る»。
	<i>sūy kan</i>	謝幹	商議	
	<i>cwəb kan</i>	擺柳幹	相隨	音譯 (994) と誤る。
990)	<i>yyəm dū kau</i>	眼魯幹	相待	
	<i>hman</i>	悶	謹慎	
	<i>nāk cai</i>	雅寨	費心	
	<i>rab kan</i>	刺幹	迎接	462) <i>rab kan</i> «迎へる»。
	<i>bai dyəw kan</i>	寨幹	相逢	<i>bai</i> «行く」。 <i>dyəw</i> «共に」。 <i>kan</i> «相互に»。
995)	<i>rəm kan</i>	樂幹	會同	454) <i>rəm kan</i> «會ふ»。
	<i>bōy cai</i>	崩寨	歡樂	420) <i>bōy cai</i> «喜ぶ»。
	<i>bai sū</i>	擺蘇	拜望	
	<i>hmuy kan</i>	寧幹	謙讓	428) <i>hmuy</i> «讓る」。 <i>kan</i> «相互に»。
	<i>bau han</i>	目汗	不見	<i>bau</i> «否定」。 412) <i>han</i> «見る»。
1000)	<i>han lā</i>	汗列	見了	<i>lā</i> «完了詞»。
	<i>hman</i>	悶	堅固	
	<i>rū lā</i>	蘆列	省得	413) <i>rū</i> «知る」。 <i>lā</i> «完了詞»。
	<i>fau dū</i>	孚魯	看守	
	<i>k'yon hnay sū</i>	欠囊四	寫字	<i>k'yon</i> «書く」。 S. <i>k'ion</i> , <i>hnay sū</i> «字。書物»。
1005)	<i>lā kan</i>	列幹	相換	
	<i>plōy kan</i>	蚌幹	相講	

	<i>klāw kan</i>	告幹	相告	
	<i>eak kan</i>	乍幹	相認	
	<i>jiyɔw kan</i>	妯幹	相助	
1010)	<i>jūwɔŋ kan</i>	整幹	相爭	
	<i>p'it p'ɔn</i>	譬噴	差錯	
	<i>ɣin rŭ</i>	尹蘆	聞知	414) <i>ɣin</i> «聞く」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
	<i>dai rŭ</i>	來蘆	得知	<i>dai</i> «出来る」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
	<i>t'ām rŭ</i>	炭蘆	訪知	418) <i>t'ām</i> «問ふ」。413) <i>rŭ</i> «知る」。
1015)	<i>wān pɔɔŋ ɣɔŋ</i>	挽崩汞	求賞	490) <i>wān</i> «求める」。 <i>pɔɔŋ</i> «與へる」。 <i>ɣɔŋ</i> «物」。
	<i>wan han</i>	挽汗	求見	412) <i>han</i> «見る」。
	<i>dū han</i>	魯汗	看見	411) <i>dū</i> «看る」。412) <i>han</i> «見る」。
	<i>hū</i>	黑	使令	<i>hū</i> «使せしむ」。
	<i>vay gām</i>	做敢	順從	456) <i>vay gām</i> «准」。
1020)	<i>ban jū gām</i>	冒准敢	不准	
	<i>jū gām lā</i>	阻敢列	准了	
	<i>cāŋ sai</i>	征賽	明白	27) <i>cāŋ</i> «明らふ」。 <i>sai</i> «明白」。26) 參照。
	<i>nɔb kǎ</i>	納結	交納	
	<i>t'ām nay</i>	標	增添	481) <i>t'ām</i> «添する」。音譯〔乃〕欠。
1025)	<i>t'wəy nay</i>	台乃	減少	482) <i>t'wəy</i> «減する」。
	<i>pai myɔn</i>	丙免	未完	
	<i>tɔn 'au</i>	段奧	捉拿	' <i>au</i> «とる」。
	<i>'au wai</i>	奧歪	拿住	' <i>au</i> «とる」。 <i>wai</i> «留める」。
	<i>ple' brāŋ</i>	別胖	謳哄	479) <i>ple' brāŋ</i> «詐る」。
1030)	<i>lɔb</i>	倫	引誘	
	<i>wā ɣwām</i>	哇綏	說話	<i>wā</i> «説ふ」。 <i>ɣwām</i> «話」。
	<i>ɣyɔn wā</i>	臉哇	學說	<i>ɣyɔn</i> «學ぶ」。 <i>wā</i> «説ふ」。
	<i>sūb wā</i>	色哇	傳說	<i>sūb</i> «傳ふ」。 <i>wā</i> «説ふ」。

	<i>saŋ gām</i>	喪敢	分付	<i>gām</i> «事»。
1035)	<i>t'ōŋ nī</i>	豚泥	到此	<i>t'ōŋ</i> «到る»。 <i>nī</i> «ここ»。
	<i>gām dī</i>	敢李	好事	443) <i>gām</i> «事»。 <i>dī</i> «好い»。
	<i>pad mid</i>	八米	希罕	
	<i>χōŋ gām</i>	汞敢	物件	<i>χōŋ</i> «物»。 <i>gām</i> «事»。
	<i>t'ām k'āw</i>	炭靠	審問	<i>t'ām</i> «問ふ»。
1040)	<i>tən rāk</i>	敦臘	根本	192) <i>rāk</i> «根»。211) <i>tən mai</i> «樹»。
	<i>plān gām</i>	半敢	分辨	
	<i>klā k'āŋ</i>	憂慶	剛強	471) <i>klā k'āŋ</i> «強»。
	<i>p'ū 'ōm</i>	僕翫	懦弱	472) <i>'ōm</i> «弱»。 <i>p'ū</i> «人»。
	<i>hōŋ dī</i>	丙李	公道	449) <i>hōŋ</i> «平ら»。 <i>dī</i> «好い»。
1045)	<i>fāk gām</i>	法敢	寄信	<i>fāk</i> «寄す»。 <i>gām</i> «事»。
	<i>fāk wai</i>	法歪	寄留	<i>fāk</i> «寄す»。 <i>wai</i> «留める»。
	<i>fāk wāŋ</i>	法放	寄放	
	<i>lōk dū</i>	勒魯	揀選	701) <i>lōk</i> «深い»。 <i>dū</i> «見る»。
	<i>k'ad dū</i>	苛魯	考試	
1050)	<i>jāŋ kwān</i>	章見	精熱	
	<i>jāŋ plāŋ</i>	章不令	能幹	
	<i>cai plōŋ</i>	寨蚌	聰明	
	<i>jāŋ lā</i>	章列	會了	
	<i>bau jāŋ</i>	冒章	不會	<i>bau</i> «否定»。
1055)	<i>χan gām</i>	汗敢	答應	434) <i>χan</i> «應»。 <i>gām</i> «事»。
	<i>rak sū</i>	臘紗	侍奉	
	<i>gom k'āŋ</i>	棍康	保祐	
	<i>yū' dāŋ</i>	育來	閑暇	<i>yū'</i> «有る»。 <i>dāŋ</i> «暇»。
1059)	<i>tō hnā kan</i>	駝納幹	相對	<i>tō'</i> «對する»。501) <i>hnā</i> «顔»。 <i>kan</i> «相互に»。

第 三 部

百 夷 館 來 文

次に東洋文庫本による來文三十通をローマ字による轉寫によつて掲げる。百夷館來文の場合と異り、ここでは原則としてただ八百語のみを以て書かれている。(百夷館來文には、中國文をそのまま百夷文字をもつて寫したものの挿入があつた)。本稿においては、時にあらわれる中國語の語詞はローマン體の活字をもつて示す。來文を含むのは東洋文庫本である。

各通來文の註における言語名の略示。

S	シヤム語	L	ラオス語	Sh	シャン語
A	アーホム語	Tn	黒タイ語	Tb	百タイ語
N	スン語	D	ディオイ語	P	百夷語
		PP	八百語		

東洋文庫本華夷譯語

八 百 館 來 文

—

八百大甸軍民宣慰使司差來頭目板官罕乃諾藍習挽等具番字文書奏
 天皇帝知道我奴婢賣方物來進貢路上行了二年零三箇月纔得到
 天皇帝處辨得牙象一隻母象一隻金銀象鞍二副新紅絨索二條來謝
 恩求討冠帶照依
 太祖太宗皇帝時與我婢使大小頭目人等遵依便益

I

*Mōŋ jyoŋ hmai*¹⁾ ta tyɔn kwɪn miŋ syɔn hwī sī sō jai-ma²⁾ nāy mōŋ³⁾ Bən
 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 遣 是 來 主 國 板
 頭 目

*kɔn rāŋ hno nāy lām si wan daj hlāy*⁴⁾ χūn⁵⁾ hnay-sū daj⁶⁾ hwai
 官 罕 諸 乃 藍 習 挽 すべて多く ささげる 文書 タイ[語の]奏す
 等

*Cau' lum vā' hū rü*⁷⁾ / gū k'ā 'au- χōŋ-fāk -mā sin kuŋ⁸⁾ / dāŋ
 天 皇 帝 與 ぶ せ し む 知 る 我 奴 婢 も ち 方 物 來 る 進 貢 道

*bən*⁹⁾ bai - lā¹⁰⁾ sōŋ pī plāy¹¹⁾ sām kɔ dōn / ciŋ dai¹²⁾ - t'ōŋ
 を [〜の上] 行く (完了) 二 年 と [零] 三 箇 月 漸 く (過去) 至 る

*Cau' lum vā' dū*¹³⁾ tāŋ dai¹⁴⁾ jāŋ-baŋ nuŋ toŋ jāŋ-blāy nuŋ toŋ¹⁵⁾ / cām-lōŋ¹⁶⁾
 天 皇 帝 處 整 へ る 得 る 象 雌 一 頭 象 雄 一 頭 鞍

*rāŋ 'an nuŋ cām-lōŋ gōn 'an nuŋ hmai dāŋ nūn zo sōŋ p'ūn*¹⁷⁾ / -mā¹⁸⁾ se
 金 鞍 一 鞍 銀 鞍 一 新 しい 赤 い 絨 索 二 條 (量 詞) 來 る 謝

hjan¹⁹⁾ wān k'ə²⁰⁾ hmwək hrow sāy-rāŋ iām bū-rūn²¹⁾ /
 恩 望 み 乞 ぶ 帽 子 頭 帶 形 依 る, 從 ぶ 舊 來
 冠 帶

*Pu cau' lum vā' Bə cau' lum vā'*²²⁾ mō kā²³⁾ gū k'ā 'au mō wai²⁴⁾ kab
 大 祖 天 皇 帝 大 宗 天 皇 帝 時 に, 對 して 我 奴 婢 も ち 還 る (保 つ) 護 る

*nāb bak mōŋ*²⁵⁾ hū hūai nay nāy mōŋ brai daj rɔn daj hlāy
 家 護 る 地 方, 國 與 ぶ, せ し む 大 小 頭 目 奴 民 タイ [八 百] 人 等

*daj-nan vaŋ gāŋ*²⁶⁾ dā / nuŋ ray sōŋ sib cād sū²⁷⁾.
 すべて 遵 奉 する 教 旨 便 益 一 百 二 十 七 葉

註。

- 1) 雑字 (111) に八百 *mōŋ byōŋ jyoŋ hmai* (猛丙整賣) とあるが, 來文では以下すべて *mōŋ jyoŋ hmai* と記されている。雲南省から印度支那半島にやや廣く見られる *mōŋ* を冠した地名が, タイ諸語で《國, 地方》を意味することは周知のごとくである。百夷語も同様である。*jyoŋ* は《城》であり《都市》の意味で, *hmai* は《新しい》の意である。
- 2) *jai* はシャム語 *jai*²⁾ < **jai* «to send», ラオス語 *sai*, シャン語 *sai*⁵⁾ に對應する語である。《送る, 遣はす, 派遣する》。

mā は, 本來《來る》の意味をもつのであるが, 屢々複合動詞の第二要素として添加され, 本動詞を或る方向に修飾する働きもつ詞の一つである。かかる働きの *mā* 《來

る», *pai* «行く» 等の一連の語詞は、タイ諸語において共通であるとともに、また其れと同種の語詞の使用の仕方において、廣く支那西藏諸語全般に並行した現象を認め得ることができる。

3) *S. nāy*, *L. nāy* «主人, 長, 頭». 一般に «*sieur*» の意に使う。《地方》(*mōŋ*) の《頭目》である。

4) *ḍay* «すべて». *S. ḍay*, *L. ḍay*. *hlāy* «多い». *S. hlāy* «多い» (また複数を示す). *L. lāy* [*hlāy*] «多い»。

結合して «~等(等)» を意味する。

5) 本来 «上げる, かかげる» の意であろう。 *S. k'un²* «擧げる, 上昇する» *Sh. k'un³* «昇る» 以下 «捧げる» と譯出した。

6) タイ語, すなわち八百語で書かれた文書のこと。形容詞が後につくタイ語の, 中國語に對する語順上の特性が見られる。

八百語語でもシャム語と同様に *hnay sū* に «書物» と «文字» の兩義がある。雜字では, 341) *hnay sū bab* «書», 342) *hnay sū* «字» の區別をしているが, 此の來文における *hnay sū* は明らかに書, 文書を意味する。

7) *hū* は, *S. hū²* で «與へる, 獻する» の意である。此の表現は «以下のことを知ることとを天皇帝に獻上する, 即ち以下のことを知つて戴く, 或は知つて戴きたい» ということである。従つてそこから強く云えば «以下のことを知らしめる» という意味も出て來る。百夷館來文 II, 註 1, 參照。

8) *'au*……*mā* «~をもつて來る». 此の形の *mā* は上記註 2) のそれであるが目的語をとる場合は, それを中間に挿入する。例えば, *S. 'au hnay sū len¹ nī² mā* [*'au nay' sū' len¹ nī² mā*] «此の書物をもつて來る». *L.* で *au din sō mā hai* [*an din sō' mā² hai*] «鉛筆をもつて來て下さい». *χōŋ* は «財(624), 物(625)» の意で *S. k'ōŋ* に當るが, *fāk* の意はよくはわからない。雜字 496) *χōŋ fāk* «方物» の譯に従う。 *sin kug* は漢語, [百夷語 *süang kong*, (來文 I 註 9) 參照], であり, ここでは «臣は方物を齎し來り進貢す» と動詞として解さねばならない。

9) *ḍāŋ bon* の *bon* は本来 «~の上» の義で, [漢語の路上の上に當る。

10) «完了を示す». *S. lāw²*. («行き終る» の意)。

11) *S. plāy* «the end, the top, point» であるから «二年一杯» との意になり, 漢語の «零»

に當る。

- 12) *dai* は動詞の前について過去を示し動詞の後について可能を示す。此處では過去の場合である。
- 13) *dū* は場所を示すのであろう。S. *dī*¹ に對應する語。文章は此處で切れるべきで、「やつと天皇帝の處に至つた」。
- 14) 此の *dai* は《可能》である。12) 参照。
- 15) *baŋ* は雌, *blāy* は雄, を指す。漢文に脱落がある。 *tow* に関しては、百夷館來文 I 12) 参照。
- 16) *cām-lōŋ* はカンボジア語である。《鞍》を意味する。
次に *rām'an* と《鞍》を繰返している。
- 17) S. *p'ūn*, L. *p'ūn'* 布類に關する量詞である。(平たくて薄いものに用いる)。
- 18) 此の *mā* も 2) 8) の *mā* と同じで此處ではやや長い目的語をともなつている。
- 19) 漢語《謝恩》の借用。雜字 768) *rab xwām* 《謝恩》がある。
- 20) *wān* は《望む》。 *k'ə* は《乞う》で《乞ひ願う》の意。S. *wān k'ə*。
- 21) *bū-rān* の意はよくわからない。S. *bū-rān* (P. S. 借用語)《舊い, 舊式の》に應ずる語であると思われる故に《舊來》と譯出し, *tām* 《従う, 依る, ~の通り》と合して《舊來通りに》という意味に解釋した。
- 22) *pū* 《祖父》, *bo* 《父》。
- 23) *kā* は S. *kā* で興格を導く前置詞である。
- 24) *wai* について百夷館來文 I 15) 参照。此れも上に記した *mā* と一連の詞である。漢語の《住》に當る。
- 25) *kab nāb bak mōŋ* となつているが解し得ない。漢文も缺譯である。下の來文 IV に同様の文章が見えて, *bak bān kab mōŋ* となつている。漢文は《護守地方》である。また來文 V に *kab bān kab mōŋ* とあつて此れにも相當する漢文はない。
中で來文 IV が正しいのではないかと思われる。*bān kab mōŋ* は《家 (*bān*) と (*kab*), 地方, 國 (*mōŋ*)》で漢文の《地方》に當る。従つて *bak* は《護る, 護守する》意味であろう。來文 V のものにはその動詞がない。これだけでは家 (*bān*) と (*kab*), 地方, 國 (*mōŋ*) と (*kab*), の意味となる。
今の來文のこのところは、次の如くに改めて、後考を俟ちたい。

bak bān bak mōŋ «家を護り國を護る»,

bak bān mōŋ が *bak bān bak mōŋ* に擴張されることはタイ諸語に屢々見られるところであり百夷語にも、此の來文でも *bak mōŋ* とあるのをそのままにしておきたいと思う。

26) *vay gām* 遵依 765) *vay* は S. *vay* «聞く, 服従する, 遵奉する» で *gām* は本來 «言葉, 教旨, 教» を意味する。(S. *gam*)。八百語で *gām* は時に «例» の意味にもなる。

27) «一百二十七葉」とあるのは、おそらくこの來文の整理番號にすぎぬと思われる。

譯

八百大甸軍民宣慰使司は、頭目板官罕，諾乃習挽等を遣はし來らしめ、夷文書を捧げ奏して、天皇帝の御聞に達せしむ。——我 [臣]，方物を齎し來り，進貢せんが [ため] 途路行くこと二年有三箇月遂に天皇帝が御ところに至る。

臣 [等] 雌象一頭，雄象一頭，金鞍一，銀鞍一，新しき紅絨索二條を整へ得て來り，[天] 恩を謝さんとす，請ひ願はくは，[天皇帝] 大祖太宗皇帝の御宇における舊例にならい，冠と帶とを下賜せられ，[もつて] 臣 [等] をして奉じ還りて [臣が] 地方を守護し，大小頭目八百奴民のすべてをして教旨を遵奉せしめられんことを。(一百二十七葉)

二

老撾宣慰招攬章奏

天皇帝知道我奴婢差頭目乃必等賚方物赴京進貢

天皇帝望

天皇帝收了盡我奴婢遠夷的心地方少有的只是段疋紗羅今自備銀三千兩望

聖旨着管事人員不要禁約買賣便益

II

Mōŋ jwā Syon hwi *Cau lān jāŋ hwai*

老撾 宣 慰 招 攬 章 奏す

Cau' lum vā'⁽¹⁾ *hū rū* / *gū k'ā' jai nāy mōŋ* *Nāy pī d'ay hlāy* / 'au *jāŋ sōŋ*
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 遣はす 頭 目 乃 必 等 もち 象 二

toɔw nō rād²⁾ sī hlām³⁾ / grōy gōn grōy rām γōy jū 'an⁴⁾ bai⁵⁾ Kip sin-kup
 頭 角 犀 四 本 器具 銀 器具 金 物 (量詞) 行く 京 進 貢
 犀 角 銀 器 金 器

/ wān
 望む

Cau' lum cau' vā'⁶⁾ yiγ 'in-dū⁷⁾ p'γɔw - wai sin gū k'ā' klai dai
 天 皇 帝 よくよく 憐み見る 収める(保つ) 盡る終る 我 奴婢 遠い タイ人

tī cai⁸⁾ / k'ā' bān-mōy nay mī tī dau t'ūk⁹⁾ rā tōn p'ūn
 的 心 奴婢 地方 少い 有る 的 唯, 只 正に [布の範疇詞] 疋(量詞)
 段

rā sā rā tō¹⁰⁾ bad nī hāk¹¹⁾ tǎy gōn sām ban rōy / hū jai-bai
 紗 羅 時 此 より 整ふ 銀 三 千 兩 與ふ, せしむ 遣はし行く
 今

nāy mōy Rū-yay rōm - kau¹²⁾ ja'-mla'¹³⁾ Rū sū kā k'ā' mā¹⁴⁾ / wān
 頭 目 人名 和解する 互に 驛遞(護送する) 人名 買ふ 對して 奴婢 走る 望む
 協定する

Cau' lum vā' 'ād nā¹⁵⁾ hū tǎy gān γon nān ban cō sū¹⁶⁾ kin yo man mōn¹⁷⁾
 天 皇帝 聖 旨 與ふ 整ふ 事 人員 (否定) 欲す 禁 約 彼 們(ら)

sū γāy dā / nuγ ray sī su.
 買 賣 便 益 一 百 四 葉
 文 易

註。

1) 來文各葉に見える *Cau lum vā'* は《天皇帝》と譯出しているが、その原義は *Cau* 《王》=S. *cau²⁾* で《帝》に當り、*lum* は S. の *lum-ba-ti*, *lum bi-nā* (Pali 語) で《佛の生誕地》を意味する。*vā'* は云うまでもなく《天》である。

2) *nō'*, S. *nō*, L. *hno* [*no^*] 《角》, *rād* は, S. *rād* 《犀》。

3) S. *lēm¹⁾*, L. *lem* に對應する形で本, 冊, 卷, 輻(牛車などの), 柄(斧等) 枝(刀等), の漢語と同じ種類の量詞である。

hl- と *l-* の對應は後節参照。

4) *γōy* は《物》, *'an* は L. では一般に何物にでも附し得る量詞で S. では漢語の枝, 條, 塊, 片に對應する物品一般に用いられる。*jū* はその義不明である。

尙漢文では以上の種々の獻納物の列擧を避けて、單に《方物》で置替えている。此れ

は來文一般に見られる傾向である。

- 5) 此の *bri* «行く» も上の 'au と關係して 'au……*bai* となる。
- 6) *Cau lum cau vā'* とあるのは誤寫で *Cau lum vā'* とあるべきである。以下來文に此の形は全然見えない。
- 7) S. 'en *dū* «憐れむ, 慈悲をかける» に對應する。*dū* はもともと «見る» の意であつて, 漢語の憐見の見に當るわけである。*yij* はその修飾で «よくよく» という意味であらう。尙此の *yij in du* «可憐見» に對する漢文は, 此の來文では缺けている。
- 8) «よくよく憐み見給ひて我々が心底の程をみそなはしめられ, 查收し給へ» の意。*p'yaw* は *dai ti cai* に對するものではなくて, 進貢に對するものであらう。直譯すれば «收めて, ~我々の心を盡ぐする» と解釋すべきところ。
- 9) «少くもつているのは只~のみ» は «僅かしかない» の意。*dau* は S. *dau*¹ «唯, 只», *t'ūk* は S. *t'ūk* «正しいものは, 誤りのないものは» の意味で, そこから «正に, 即ち» の意として使われている。時に八百語にて «正に……すべき» という中國語の «該» にあたる語に使われることもある。
來文 IX 参照。
- 10) *rā* は接頭されて «布» の意を示す範疇詞となる。*tōn, sā lo'* いづれも漢語からの借用である。
- 11) *hāk* は «~より» を意味する。*hāk bad-nī* となるべきところであるが時間副詞は通常前置するので此處でも *bad-nī hāk* となつている。
- 12) 雜字 454) に *rōm kan* 會, 995) に *rōm kan* 會同, の譯があるが此の場合それとは少し意味が違つていると思われる。此處では «價格の協定» を云うのであつて, S. の *rōm jōm* «協定する, 和解する» に當るものとして解釋した。
- 13) *ja'-mla'* は S. *ja' lō* に当たり, «助成する, 大事にある, 運送を護送する» の意味をもち, 正に «驛遞» に對應する。
- 14) «頭目 *Rū-yay* を派遣して [價格を] 協商せしめ, 彼を護送して(此の句漢文缺)臣等に對して [上記の品を] 買はしめる» ということ。
- 15) 此の原義詳かならず。
- 16) 雜字 483) *co* 欲, 484) *ca sū* 要。
- 17) *man* 彼, 百夷語 *man, mōn* は漢語 "們" であらう。合して三人稱複數をなす。

譯

老撾宣慰招攬章，奉して天皇帝の御聞に達せしむ，——

臣頭目乃必等を遣はし，象二頭，犀角四本，銀器，金器，等の物を齎し京に赴き進貢せしむ。願はくば

天皇帝よくよく憐み，查收され給ひて，臣等遠境夷人が心底の程をみそなはせられんことを。

臣が地方段，疋，紗，羅，まことに少し。今より銀三千兩を整へ，頭目 *R̄n-yay* を遣はし協商せしめ，*R̄n* を護送して臣等がために買付けせしめんとす。願はくば聖旨を〔戴き〕人員を整へさせられ，彼等が交易を禁約されざらんことを。(一百四葉)

三

孟良府土官知府刀孟扛差來頭目招八人等奏

天皇帝知道奴婢依禮勘合三年一貢過千山萬水纔得到京都見了

天皇帝金面蒙賞賜并大筵宴回去時乞賜

勅書管東地方夷人不敢作歹奏得

聖旨知道

III

Mōy k'ōn vū dhūk kōn cī vū Dāw mōy kay jai - mā nāy mōy Caŋ' pā
孟 良 府 土 官 知 府 刀 孟 扛 遣 是 來 頭 目 招 八

ron¹⁾ day hlay hwai
人 等 奏 す

Caŋ' lum vā' hūū rū / gū k'ā' tām gām²⁾ lī pū k'an χ³⁾ sām pī nuŋ kuŋ
天 皇 帝 興 ぶ 知 る 我 奴 婢 從 ぶ 例 言 葉 禮 部 勘 合 三 年 一 貢

hūn χām ban day hnūn nām brāk-cai bau mī nab³⁾ / ciy dai t'ōy
經 る 過 ぎ る 千 山 萬 水 破 る 心 (否 定) 有 る 數 ぶ や つ と (過 去) 至 る
辛 苦 す る

kiŋ han lā
京 見る (完了)

Cau' lum vā' rān hū⁴⁾ / dai⁵⁾ ray-wan sō sāy rā-lāy kub klūb⁶⁾ jū 'an /
天 皇 帝 金 面, 顔 得る, 蒙る 賞し給ふ 衣服 彩段 靴 帽子 (量詞)

piŋ hūai hlau-hlway rūn-hai mō k'i plōy-hū lay - cē - hlōy⁷⁾ /
并(及び) 大きい 酒 宴 歸り行く 時 乞ふ 授く與ふ 色のある紙 黄色い
賜る 勅書

'au mō wai bān mōy tāy plōy rōn dai bau gōn⁸⁾ ye' rāy hwai
もつ 還る (保つ) 地方 整ふ 並べる 人 夷[タイ](否定) 敢 作す 暴虐 奏す
管理ある

dai
得る

sād nā hū rū / kau sib cād sū.
聖旨 與ふ 知る 九 十 七 葉

註。

- 1) *Cau pā rōn* を招八人と漢字をあてているが招氏, 八人という意ではない。全部で頭目の名前で, *rōn* «人» (355—358) のみを意譯して人としたもの。
- 2) 《禮部勘合の言葉通り》の意である。
- 3) 直譯《算へる (*nab*) ある (*mī*) なし (*bau*)》で《枚擧に違なし》の意。
- 4) 《金の顔》, 《天子の顔》のこと。
- 5) 此の *dai* は過去でも可能でもなく, 《獲得する》の意味であつて漢語《蒙》がこれにあたる。
- 6) *rā-lāy kub klūb* の譯語なし, *rā* は布類の範疇詞で *lāy* は《色のあるもの》をいい, 790) 彩段の譯語あり。 *kub* 靴 (551), *klūb* 帽子 (555)。
- 7) 此の *lay* も (6) のそれと同じで《黄色い色のある紙》即ち勅書である。百夷館來文 III 註 4) 參照。
- 8) *gōn* は漢語《敢》である。

譯

孟良府士官知府刀孟扛は頭目招八人等を遣はし來り, 奉して天皇帝の御聞

に達せしむ。——臣等禮部勸合に従ひ三年一貢す。千山萬水を過ぎ經て辛苦せること枚擧に違あらず、遂に京に至りて天皇帝が御尊顔を仰ぎたり。〔辱けなくも〕衣服、彩段靴、帽子等、並びに大酒宴を賜り得て歸還せし際、〔臣等〕勅書を賜り〔臣等が〕地方に奉戴し還り、以て夷人等が敢て暴虐せざる様管理せしめられんことを乞へり。

〔願はくば〕奏し得て聖旨に達せしむ。(九十七葉)

四

老撾軍民宣慰使司招攬那具文書奏

天皇帝我祖父曾撫夷有功着做宣慰辦納差貢

天皇帝金銀象鞍二副交牙象一隻白花象一隻乞

賜冠帶賚回護守地方便益

IV

Mōŋ jwā kwīn miŋ syon hwī si sō syon hwī sī¹⁾ Cau' tən nā χūn hnaŋ-sū
老撾 軍 民 宣 慰 使 司 宣 慰 使 招 攬 那 さ さ ぐ 文 書

hwai
奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū pū ɸə ɡə ryok - hrā²⁾ ɬai mi kōŋ / hū
天 皇 帝 興 ぶ 知 る 我 祖 父 父 曾 っ て 要 求 す 求 む 夷 ある 功 興 ぶ
祖 父 撫 す

pān³⁾ Syon hwī tāŋ - p'ōŋ¹⁾ bān mōŋ / tāŋ - 'ōk³⁾ swəy jəu⁶⁾ Sin-kup /
～ となる 宣 慰 整 ぶ 並 べ る 地 方 整 ぶ 出 す 課 税 租 税 進 貢
管 理 す る 調 納 す る 税

Cau' lum vā' ɬū tāŋ - dai ɾwai ɣā⁷⁾ jāŋ sōŋ tow χāw lāy jāŋ⁸⁾ nuŋ tow /
天 皇 帝 處 整 ぶ 得 る 交 る 牙 象 二 頭 白 い 紋 の ある 象 一 頭

jāŋ ɸəy nuŋ tow jāŋ ɸlāy nuŋ tow cām-lōŋ ɾām 'an nuŋ cām-lōŋ ɣōn 'an
象 雌 一 頭 象 雄 一 頭 鞍 金 鞍 一 鞍 銀 鞍

nuŋ / hmai dāŋ nūn ɾə sōŋ p'ūn / wān - k'ə hmwak-hrow sāy 'au mō
一 新 しい 赤 い 絨 索 二 疋 望 む 乞 ぶ 帽 子 頭 帶 も つ 還 る
冠

wai bak bān kab mōj⁹⁾ dā / kau sib pād sū.
 (保つ) 護る 家 と 地方, 國 便益 九 十 八 葉

註。

- 1) *Syon huī sī* が重複しているのは誤である。
- 2) 原義は *ryok hrā* 共に《要求し, 求める》であるが此處では《撫する》の意であるらしい。雑字に無し。S. *riak hā*。
- 3) 此の *pān* は《〜となる》という意味である。或は《〜として》の意にもとれる。が今は前に *hū* があるので前者の意味に解釋した。
- 4) *plōj* は《並べる》の意か, 詳かでない。
- 5) *tāy-'ōk* は漢語《辦納》に當る。'ōk は《出る, 出す》, S. 'ōk, I. 'ōk である。《整えて出す》即ち《納入する》ことである。
- 6) *swoy* (S. *sway*¹⁾) 《課税》, *jau* (S. *jau*¹⁾) 《租税》で共に《税》のことを指すのであろう。それに當る漢語は此の來文にては缺けているが雑字 793) に《差發》の譯がついている。
 百夷館來文 I 註 8) で同じ《差發》にあたる百夷語 *ngōn-kōn* の原義に對して分明を缺いたが, 此れも同様《税》のことを實際的な面から云つたものであつた。つまり *ngōn* は《銀, 金錢》のことであり, *kōn* はそれを《捧る》ことである。
- 7) 百夷語 *nga' lā* 《交牙》[來文 I 註 11)] よりも明らかに解せる。
ruai は S. *k'wai* に對應する語で《交叉する》ことをいう。
- 8) 屢々出て來る *lāy* は此の場合《斑のある, 紋様のある》という意味か。
- 9) 來文 I 註 25) 参照。

譯

老撾軍民宣慰使司招攬那が文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が祖父曾つて夷を撫し功あり以て宣慰となるあらしめ給ひ, [臣が] 地方を管理し, 税を調理し, 天皇帝が御許に進貢せしめ給ふ。[臣等] 交牙の象二頭, 白紋象一頭, 雌象一頭, 雄象一頭, 金鞍一, 銀鞍一, 新しき紅絨索二疋を整へ得たり。願はくば 冠帶をもち還らせ給ひ [臣等] 家國を擁護され給はらんこ

とを。(九十八葉)

五

雲南八百大甸軍民宣慰使司刀攬那等奏
 天皇帝知道我奴婢人等賚捧舊勅書金牌來進繳到
 天皇帝處了望
 天皇帝可憐見照例給賜新金牌與我奴婢便益

V

Mōŋ c'ā mōŋ jyoŋ hmai ta tyon kwın miŋ syon hwī sī sō Daw t̄an nā
 雲南 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 刀 攬 那

ɕay hl̄ay hwai
 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā' ɾon ɕay hl̄ay bā' 'au- kau
 天 皇 帝 せしむ, 與ふ, 知る 我 奴婢 人 等 捧げもつ, をもつて 舊い

l̄ay cē hl̄oŋ k'āb ɾam / -mā sin b̄r̄m t'ōŋ
 色のある紙 黄色 牌 金 來る 進 納む 至る
 勅 書

Cau' lum vā' ɕū lā / wān
 天 皇 帝 處 (完了) 望む

Cau' lum vā' yiŋ 'in-dū tām gām pl̄oŋ-hū hmai k'āb-ɾam k̄ā
 天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 従ふ 言葉, 例 授け 與ふ, 新しい 牌 金 ~に對して
 例の通り 賜ふ

gū k'ā' 'au mō wai kab bān kab mōŋ²⁾ dā / kau sib sū.
 我 奴婢 もつて 還る (保つ) と 家 と 地, 國 便益 九 十 葉

註。

1) L. *bā-mā* «amener» に對應する語で S. の對應形は見當らない。此處では「捧げもつ」と譯した。

2) 來文 I 25) 參照。 *bak* を補つて解釋する。

譯

雲南八百大甸軍民宣慰使司刀攬那等奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等舊勅書金牌を捧げ來り天皇帝が御許に至りて納入す。

願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひて、慣例の如く新しき金牌を臣等奴婢に對して授け賜ひもち還らせ [臣が] 家國を擁護され給はらんことを。(九十葉)

六

八百大甸軍民宣慰使刀孟光奏

天皇帝知道奴婢地方都住的是竹樓去年五月内忽被天火燒毀本府印信自

知有罪今備土產差頭目赴

金闕下叩頭仰望

天皇帝再鑄降一顆便益

VI

Mōy j̄yōy l̄mai ta tyōn kwīn mīg syōn hwi sī sō Dāw [mōy] k̄wāy¹⁾ l̄wai
八百大甸軍民宣慰使司刀孟光奏す

Cau' lum vā' hū rū / k̄ā' bān mōy q̄ay-na' yū' tī²⁾ t'ūk
天皇帝 興ふ 知る 奴婢 地方 すべて 住す、ある 的 正に、即ち

ho mai - klōy³⁾ / bai pī hā dōn nai rīb⁴⁾ bō [bō]⁵⁾ vā' vai
樓 [木の範疇詞] 竹 行く 年 五月に(の内に) 忽ち 因りて 天 火
竹 の 家 去年

sau r̄uy bun vū lāy-cūm⁶⁾ / hāk rū mi p'īd⁷⁾ bad-nā tāy dīn 'ōk⁸⁾
燒 殿 本 府 印 信 ~から 知る もつ 罪 時 此 整ふ 土 出る
今 土 産

jai nāy mōy bai
遺はす 頭目 行く

rōy rān lum⁹⁾ nōb hrow¹⁰⁾ / lāy - dū¹¹⁾
御殿 金 下 頭を下げる 頭 仰ぎ 見る
金 闕 叩頭する

Cau' lum vā' bay cū jāy nuŋ hnōy dā / nuŋ ray hā sū.
 天 皇 帝 再 び 鑄 降 一 顆(量詞) 便 益 一 百 五 葉

註。

- 1) 漢文の方では刀孟光となつているから *dāw mōy kwāy* となるべきところである。今 *mōy* を補う。
- 2) *yū* は《住む, 在る》の意。(S. 'yū', L. *yū*)
ti は漢語の“的”で(音譯) *yū* と合して《住んでいるのは》ということ。此の的を挿入し使うことは來文中少し見られる。
- 3) *mai-* は接頭され木の範疇を示す。
 《*mai-klōy* で作つた家》を云う。現在でも北方タイ地方で多く竹製藁葺きの家に居住している。
- 4) L. *lōt* にあたる語か?, S. *rīb* 《忽ち》の意に従うことにする。
- 5) *bo* は或は *bō* の誤か, 或はその簡略形であるのか (S. *būa*, L. *bua*, 來文 XVII 参照) いづれにしても原因を現わすものであろう。
- 6) *lāy-cūm* は雜字 339) に《印》の譯がある。*lāy* はもともと《塗る》の意 (S. *lāy*²) であろう。それから上に屢々見た如き《色彩のある》(S. *lāy*) という意になるが亦それから《marks, designs》(S. *lāy*) という義にもなる。此處の *lāy* はもつとも後者の意味で用いているのだろう。
cūm は《浸す, 染める》ことである。(S. *cūm*¹) 《印を染めたもの》の意である。百夷館來文 I 5) 参照。
- 7) S. *p'id* 《誤, 不正》Sh. 《誤る, 争う》百夷語 *p'it* 《争う, 罪を犯かす》。百夷館來文 IV 7) 参照。
- 8) *din* 《土地, 土》, *'ōk* 《出る》, 《土地から産したもの》, 即ち《土産》である。
- 9) *rōy* (S. *rōy* 《hall》) 《御殿, 廣間》(雜字 287) *rōy* 廳), *rām* 《金》, *lum* は《低い》の意 (S. *lum*¹) で, *Cau' lum vā'* の *lum* とはその原義が同じでない。
- 10) *nōb hrow* 《頭をさげおじぎする》《叩頭する》。
- 11) *lāy* は S. *ley* 《見つめる, 狙う》ともともと同形であろう, 此處では *dū* 《見る》と合して《仰ぎ見る》の意となる。S. *dū lā* 《見る》と同じ構成の複合詞である。

八百大甸軍民宣慰使刀孟光奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が地方居住するはすべて竹樓にして〔ために〕昨年五月忽ちにして天火により本府印信を燒失せり。罪あるを知りて此處に土産を調べ、頭目を金闕が許に行き叩頭せしむ。

仰ぎ願はくば天皇帝再び一顆を鑄降し給はらんことを。(一百五葉)

七

雲南八百大甸軍民宣慰使司具番字文書奏

天皇帝知道我奴婢辨得象馬方物赴京進貢望

天皇帝收了再給賜

勅書一道着沿途驛遞應付便益

VII

Mōŋ c'ā mōŋ j̄jōŋ hmai ta tyōŋ kwim [kwimは誤] *miŋ syōn hwi si sō* *χiēn*
雲南 八百 大甸 軍 民 宣 慰 使 司 ささげる

hnaŋ-sū dai hwai
文 書 夷 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā tāŋ-dai jāŋ mā' / χōŋ-fāk hai kiŋ sin-kun
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 整ふ 得る 象 馬 方 物 行 京 進 貢
wān
望む

Cau' lum vā' p'yōw-wai / hay ploŋ-hū
天 皇 帝 收む (保つ) 再び 授け 與ふ
賜ふ

tāy cē hlōŋ nuŋ p'iēn / hū hon-dāŋ¹⁾ ja'-mla' hū rāŋ hrāb²⁾ dā / kau
勅 書 一 通(量詞) 與ふ 途 道 驛 遞 與ふ 樞力 運ふ 便益 九
護送する

sib cād sū.
十 七 葉

註。

1) S. *hon dāy* «途道»。

2) *rāy* は雑字 546) に《力》の譯があるごとく, S. *rāy* に對應する。*hrāb* は S. *hāb* «運ぶ」の意であろう。

即ち《權力で運ぶ》《護衛して運ぶ》から漢語の《應付》にあたるのか。

譯

雲南八百大甸軍民宣慰使司夷文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。一臣等象, 馬, 方物を整へ得て京に赴き進貢す。願はくば天皇帝查收し給ひて再び勅書一通を下賜し給ひ, 途道驛遞し給ひ, 應付し給はらんことを。(九十七葉)

八

雲南孟養金沙江小奴婢思六法奏

天皇帝知道奴婢地方因河水泛漲將居民淹死無數將

天皇帝進貢都悞了今備象二隻錦四段孔雀尾八把望

天皇帝收了便益

VIII

Mōy c'ā mōy yaj kin sā mā nām hñai¹⁾ nay k'ā' Sō lūk vā' hawai
 雲南 孟 養 金 沙 母 水 大 小 奴 婢 思 六 法 奏 す
 江

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' bān mōy bō mā-nām nām fan jay²⁾ / 'au³⁾
 天 皇 帝 興 知 奴 婢 地 方 因 河 水 泛 漲 淹 死 無 數 將 了 今 備 象 二 隻 錦 四 段 孔 雀 尾 八 把 望 乎

yū' miy yān zū⁴⁾ bau nab / 'au⁵⁾
 住 民 淹 死 (否 定) 數 乎 望 乎

Cau' lum vā' si. kuŋ ɟay-na' rāy⁶⁾ lā / bad nī tāy jāy sōy torv ban γām
 天 皇 帝 進 貢 全 部 完 了 (完 了) 時 此 整 象 二 頭 望 乎 金 錦

sī rā-tōn⁷⁾ nok nny⁸⁾ htay pād hā / wān
 四 段 鳥 孔 雀 尾 八 把 望 乎
 孔 雀

Cai' lum vā' p'yɔw-wai dā / pād sib cād sū.

天 皇 帝 收 む (保 つ) 便 益 八 十 七 葉

註。

- 1) *mā* (母) - *nām* (水) で《河》であるが *hāi* がついて《江》となる。雑字 71) 参照。
- 2) 漢語。八百語では雑字 944) *nām nōj* 《水漲》 (S. *nām nōj* 《水が溢れる》) がある。
- 3) *'au*……*bau nab* である。
- 4) *yān zū* 漢語である、八百語では 946) *nām t'wom* 《水滄》があり、474) *tāy* 《亡》がある。従つて *t'wom tāy* とすべきである。
- 5) *'au*……*sin kup*.
- 6) S. *rāj*² 《打棄てておくこと》。
- 7) *ban* 《咲く、満開》, *rām* 《金》で綿を形容した語、*rā-tān* は此の場合、錦の量詞として働くものであろう。
- 8) *nūy* だけでも《孔雀》*nok* は鳥類の範疇詞である。雑字 269) 以下参照。

譯

雲南孟養金沙江の臣〔小奴婢〕思六法奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等地方河水の泛濫に因りて滄死せる住民數ふるなし、〔よりて〕臣等進貢をすべて打ち棄て置きたり。〔然れども〕今象二頭、錦四段、孔雀尾八把を調へ、〔進貢せんとす〕。

願はくば天皇帝收納され給はらんことを。(八十七葉)

九

八百大甸已故宣慰刀藍那男刀愛孟奏

天皇帝知道比先永樂年間奴婢父蒙降冠帶管理地方辨納差貢今奴婢係是

親男應該承襲今貢古刺水等物望

天皇帝准襲便益

譯

八百大旬宣慰故人刀藍那の子，刀愛孟奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——曩に永樂年間臣が父冠帶の下賜を蒙り，地方を管理し，進貢を調納せしめらる。

今臣正に〔それが〕嫡子に當り以後〔その〕職を襲ぐべき〔もの〕なり，今古刺水等を天皇帝に獻じ，襲職を許し給はらんことを願ふ。(一百葉)

十

車里軍民司刀三保奏

天皇帝知道奴婢地方衙門自永樂年間設立至今不缺進貢今年又該年例差

發因此差乃的去京進貢望

天皇帝可憐見早賜回還便益

X

Mōy lū kwīn miŋ sō *Dāw sām ɸan hwai*
車里 軍 民 司 刀 三 保 奏す

Cau' lum wā' hū rū / *k'ā' bān mōy row-wyŋ¹⁾* / *hāk nūŋ hlo pī kǎn*
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 地方 壁 城 ~から 永 樂 年 間
衙 門

rāk plāy²⁾ / *t'ōy bad nī bau pāy³⁾* sin kuŋ / *bad nī pī ɸay t'ūk pī*
始 設 立 する 至る 今 (否定) 缺 進 貢 今 年 又 該 當 ず 年
開 設 する

gām swōy-jau / *hō c'an nī⁴⁾ jai nāy Ti⁵⁾ ɸai kiŋ sin kuŋ wān.*
例 課 租 因りて 如 此 遣はす 乃 的 行 去 京 進 貢 望 む
税

Cau' lum wā' yiŋ 'in-dū jau-so⁶⁾ ploy-hū yūn-mō lā dā / *nuŋ ray*
天 皇 帝 よくよく 憐 見 早 速 授 け 興 ぶ 歸 還 する (完了) 便 益 一 百
賜 ぶ

sām sū.
三 葉

註。

- 1) S. *rua* «fence». S. の *-ua* に對して八百語の *-ow* は規則的に現われる。S. *tua* : 八百 *tow* (量詞) etc. 後節参照。
 雑字 759) *row-wyɔŋ* 衙門, *wyɔŋ* は「城」のこと。
- 2) 760) *rāk plāŋ* «開設», S. *rāk* «beginning, origin, start». *plāŋ* は原義不明であるが「設立する」の意であろう。
- 3) *pāŋ* は「缺く」の意か。
- 4) *e'an*, S. *e'an* «~の如く»。
- 5) 的 *tí* が姓。 *nāy* «sieur», 來文 I, 註3) 参照。
- 5) *jau-so* は「早速」の漢語か。 *jau* は S. *jau*² に對應する「朝」の意があり, 151) に *mō jau* 朝の語があるが, 此れとは別であり 460) に *blan* 速があるので此處では漢語と見ることとする。

譯

車里軍民司刀三保奏して天皇帝の御聞に達せしむ。——臣が地方の衙門, 永樂年間に設立されてより今に至るまで進貢を缺きたることなし。今年又納税の年に當る。此れに因りて〔臣〕乃的を遣はし京に赴き進貢せしむ。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひて速やかに下賜, 歸還させ給はらんことを。(一百三葉)

十一

孟定府土官刀孟扛奏

天皇帝知道奴婢五年一貢經過千山萬水辛苦無數方得到京見了

天皇帝如今回還乞賜

勅書賚回管束夷人便益

XI¹⁾

Mōŋ tɨŋ vū dhūk kōn Dāw mōŋ klāŋ hvai
 孟 定 府 土 官 刀 孟 扛 奏 す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' hā pī nuŋ kuŋ / būn xām ban day hmuan
 天 皇 帝 興 ぶ 知 る 奴 婢 五 年 一 貢 經 る 過 ぎ る 千 山 萬

nāy brāk-cai bau mī nab / ciŋ dai tōy Kiŋ han lā
 水 破る 心 (否定) ある 數ふ やつと (過去) 至る 京 見る (完了)
 苦心する

Cau' lum vā' / bad dyw-nī rūn-mō lā²⁾ / k'i plōy-hū t̄ay-cē-hlōy 'au
 天 皇 帝 時 瞬 此 歸る 還る (完了) 乞ふ 授け 與ふ 勅 書 もつ
 今 賜 ぶ

mō wai pāy - t̄ay - plōy³⁾ rōn dai dā / kau sib sōy sū.
 還る (保つ) 治む 整ふ 並べる 人 夷 便益 九 十 二 葉
 管 束 する

註。

- 1) 此の來文は III と大體同じである。III の註参照。
- 2) 此の *lā* はその状態に至ることを示すものである。《歸る [時に] 至つた》という意味。
- 3) *t̄ay-plōy* は來文 III IV IX にも出たが (雜字 769) 管理), 此處ではそれに *pāy* が複合している。今此れを《治む》として全體を《管束》の意にとつた。

譯

孟定府土官刀孟扛奏し天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等は五年に一貢す。
 千山萬水を経て苦心すること收擧する能はず、遂に京に至り天皇帝に謁す。

今 [將に] 回歸せんとす。願はくば [天皇帝] 勅書を下賜され [臣等をして]
 捧戴し歸らしめ、夷人等を策束させ給はんことを。(九十二葉)

十二

車里軍民宣慰刀三保具印信文書奏

天皇帝知道奴婢是遠方夷人進貢行至貴州地方不肯應付犬馬到處都問我每要

人事因此遲悞進貢望

天皇帝可憐見便益

Mōy lū kwīn mīŋ syɔn hwī ɖāw sām ɸan χūn t̄ay-cūm hnay-sū hwai
 車里 軍 民 宣 慰 刀 三 保 ささげる 印 信 文 書 奏す

Cau' lum vā' hū rū / *k'ā t'ūk klai mōy ɾon ɖai* / *sin kuŋ ɸai t'ōy*
 天 皇 帝 興る 知る 奴婢 即ち 遠い 地方 人 夷 進 貢 行 く 至る

kūi-ciw ɸan mōy ɸau hū rāy hrāb / *rāy¹⁾ mā t'ōy dū ɖay-na' t'am*
 貴 州 地 方 (否 定) 興 ぶ 力 運 ぶ 護 る 馬 至 る 處 す べ て 問 ぶ
 護 送 する

tū cɔ-sū ɾon gām ɸō c'an-nī nān²⁾ kūd-hrāy³⁾ sin kuŋ wān
 我 欲 ず 人 事 困 り て 如 此 遅 る 誤 る 進 貢 望 む

Cau' lum vā' yiy 'in dū dā / *kau sib kau sū.*
 天 皇 帝 よ く よ く 憐 み 見 る 便 益 九 十 九 葉

註。

- 1) 本来《力》の意。雑字 546), 此處では《護る》の意に轉ず。來文 VII 2) 参照。
- 2) 雑字 459) *nān* 遅, 本来《長い》の意, S. *nān*. 《長い》。
- 3) 雑字 458) *kūd hlāy* 悞, 参照。

譯

車里軍民宣慰刀三保は、印信文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。一一臣等即ち遠境夷人は進貢〔せんがため〕貴州地方に至るや〔臣等に對して〕護送を與へず、〔その故に臣等〕馬を護りて至る處臣等に問ひ人事を欲す。此の故に進貢を遅れ誤りたり。願はくば天皇帝よくよく憐み給はらんことを。
 (九十九葉)

十三

老過宣慰使招攬那差頭目板官罕等奏

天皇帝知道奴婢地方鄰近八百刀岳整賴不守法度常起人馬來我奴婢地方

擾害百姓不得安生因此差頭目具奏

天皇帝可憐見與我奴婢做主便益

Mōŋ jwa syən hwī sī Cau' lān nā jai nāy mōŋ Ban kən rāŋ đay hlāy lwai
 老 搥 宣 慰 使 招 攬 那 遣 はず 頭 目 板 官 罕 等 奏 ず

Cau' lum vā' hū rū / k'ā bān mōŋ k'āy klai' mōŋ jyŋ hmai / Dāw nōd
 天 皇 帝 與 ぶ 知 る 奴 婢 地 方 境 近 い 八 百 刀 岳

jyŋ hlāy bau vay t'ow-gām¹⁾ mō nāw²⁾ luk³⁾ rən mā' mā gū
 整 頼 (否定) 守 る, 従 ぶ 法 度 時 長 い 引 き 起 す 人 馬 來 る 我
 常 に

k'ā' bān mōŋ klau - kan⁴⁾ brai đai bau dai yū' di dib⁵⁾ / bō
 奴 婢 地 方 妨 害 する 互 に 土 民 夷 (否定) 得 る 住 む よ い 整 し く 因 つ て
 タイ 土 民 安 住 する

c'an nā jai nāy mōŋ xūn hwai /
 様 此 遣 はず 頭 目 さ さ げ る 奏 ず
 此 様

Cau' lum vā' yiy 'in dū kā gū k'ā pān cau' dā / kau sib nuŋ sū.
 天 皇 帝 よ く よ く 憐 み 見 る 對 して 我 奴 婢 ~ たる 主 便 益 九 十 一 葉

註。

- 1) 737) *t'ow gām* 法度, *gām* は「事」, *t'ow* の意詳かでない。*vay* は S. *vay*. «聞く, 肯す, 従う» に對應する。
 1019) *vay gām* 順從, 736) *vay gām fau* 遵守。
- 2) *mō* «時», *nāw* «長い», 718) S. *yāw*. 複合して「常に」となる。
- 3) S. *luk* «起きる» «立上る»。「兵を起す」意には八百語に *yo-kən sōk* 起兵, 781) という語がある。
- 4) *klau-kan* の意よくわからぬ, 上の漢文の擾害に當たるので「妨害する, 亂す」と譯した。或は S. の *klau*² «巻く» に連るものであろうか。
- 5) *yū' di dib* は「安生」にあたるわけで *yū'* は「住む», *di* は「よい」こと, *dib* は雜字 601) *dib* «生」とあるところからこれにあてたのかも知れない。しかし此の *dib* は同じく 602) にある *suk* «熟» に對して «raw, unripe» を意味するもので (S. *dib*) 此處で用いることは出来ぬ。そこでこれを *yū' dib di* の意に解釋した。S. *dib di* «in good condition, well-arranged»。

老撾宣慰使招攬那は頭目板官罕等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。一
 一臣等地方の近境〔に住せる〕八百刀岳整頼、節度を守らず常に人馬を起し、
 臣等が地方に來り夷土民を妨害し安住を與へず。因りて〔臣は〕頭目を遣はし
 天皇帝に〔文書を〕捧げ奏上す。願はくば〔君〕臣等が主たりたまはらんこと
 を。(九十一葉)

十四

八百大甸軍民宣慰使司具番字文書奏

天皇帝知道奴婢賚捧舊

勅書金牌繳到

天皇帝處望

天皇帝照例給賜新的與奴婢辨納差貢便益

XIV

Mōy j̄yōŋ hmai tā tyōn kwīn miŋ syōn hwī sī sō̄ *χūn hnaŋ sū d̄ai*
 八 百 大 甸 軍 民 宣 慰 使 司 さ さ げ る 文 書 夷 (タイ)

hwai
 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā 'au pā kau
 天 皇 帝 興 ぶ 知 る 奴 婢 も つ て 捧 げ も つ 舊 い

tāy cē hlōy k'āb rām brōm t'ōy
 勅 書 金 牌 納 め る 到 る

Cau' lum vā' dū lā wān
 天 皇 帝 處 (完了) 望 む

Cau' lum vā' tām rām plōy hū hmai tī kā k'ā tāy 'ōk jai
 天 皇 帝 從 ぶ 例 授 け 興 ぶ 新 し い 的 (もの) 對 して 奴 婢 整 ぶ 出 す 遣 は す
 賜 ぶ 調 納 す

kuŋ dā / pād sib sām sū.
 貢 便 益 八 十 三 葉

譯

八百大甸軍民宣慰使司は文書を捧げ奏し、天皇帝の御聞に達せしむ。——臣等舊勅書金牌を捧げ持ちて、天皇帝が御許に至り納入す。願はくば天皇帝慣例に倣ひて新しいもの〔勅書、金牌〕を臣等に授け賜ひ、〔臣等をして〕進貢を調納させ給はらんことを。(八十三葉)

十五

老撾軍民宣慰差來進貢頭目板細嫩等三人奏

天皇帝知道我奴婢賚象隻來京進貢蒙

天皇帝賞賜衣服段疋等物我每感謝不盡望

天皇帝差官伴送回還便益

XV

Mōy jwā kwīn miŋ syōn hwī jai mā sin kuŋ nāy mōy Ban sī hnom
老 撾 軍 民 宣 慰 遣はし 來る 進 貢 頭 目 板 細 嫩

dag hlāy sām ŋōn hwai
等 三 人 奏す

Cau' lum vā' hū rū / gū k'ā' 'au jāy tow mā kin sin kuŋ dai
天 皇 帝 與ふ 知る 我 奴婢 もつ 象 頭(量詞) 來る 京 進 貢 得る

Cau' lum vā' ray wan sō sāy rā tōn p'ūn ɣōy jū 'an tū dū¹⁾ sē bau sin
天 皇 帝 賞し 賜ふ 衣 服 段 匹 物 (量詞) 我 處 謝 (否定) 盡きる

wān
望む

Cau' lum vā' jai ɣun gom³⁾ sōy ŋūn mō lā dā / nuŋ ray sī sū.
天 皇 帝 遣はす 官 吏 友 送る 歸る 還る (完了) 便益 一 百 四 葉

註。

1) «我等は感謝し盡きざる所にある」の意。dūはその様に sē bau sin と tū とを結付

けている。

2) 491) *sē* 謝, 漢語。

3) 408) *χun* 官, 400) *gom* 友, 《朋友の官吏》の意。

譯

老撾軍民宣慰, 進貢せん [がため] 頭目板細嫩等三人を遣はし來り奏し, 天
皇帝の御聞に達せしむ。臣等, 象をもち來り京に [赴き] 進貢し, 天皇帝が衣
服, 段疋等を賞賜し給へる [恩惠] にあづかりたり。臣等感謝し盡きざるとこ
ろ, [仰ぎ] 願はくば天皇帝官伴を遣はしめて歸還を送らせ給はらんことを。
(一百四葉)

十六

八百大甸軍民宣慰使招攬那具奏

天皇帝知道奴婢聞

天皇帝新登寶位喜歡不盡今備犀角牙金銀器皿等物進貢仰望

天皇帝可憐見早賜回還便益

XVI

Mōŋ jyōŋ hmai tā tyōn kwīn miŋ syōn hwī sī *Cau' t̄an nā χūn h̄vai*
八百 大甸 軍民 宣慰 使 招攬 那 ささげる 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā dai yin.
天皇帝 與ふ 知る 奴婢 (過去) 聞く

Cau' lum vā' hmai χūn tay naŋ¹⁾ hōŋ cai hau sin bad nī tāŋ nō rād
天皇帝 新しい 登る 位 位 喜ぶ (心) (否定) 盡きる 時 此 整ふ 角 犀
今 犀角

gā jāŋ grōŋ gōn grōŋ rām χōŋ jū 'an sin kuŋ / lāŋ - dū²⁾
象牙 器具 銀 器具 金 物 (II, 註4) 進貢 仰ぎ 見る

Cau' lum vā' yiy 'in dū jau plōŋ - hū χūn mō lā / dā / cād sib
天皇帝 よくよく 憐み 見る 早 授け 與ふ 歸る 還る (完了) 便益 七十
賜 ぶ

pā'd sū.
八 葉

註。

- 1) S. *taɣ*¹ «座, 椅子», *taɣ*² «置く, 据る, たてる». S. *naɣ*¹ «坐る»。
- 2) 漢文 "望" は通常八百語の *wān* に對するが此處では *dū* «見る» にあたつている。

譯

八百大甸軍民宣慰使招攬那〔文書を〕捧げ奏して、天皇帝の御聞に達せしむ。臣等、天皇帝新しく寶位に登り給ひたること聽聞し歡喜し盡きず、今犀角、象牙、銀器、金器等の物を調へ進貢す。仰き願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ速かに授賜され歸還せしめ給はらんことを。(七十八葉)

十七

孟羅長官司土官刀罕鳩奏

天皇帝知道奴婢地方相近景東府土官知府陶瓚不守法度常來我每地方上

作歹爲此差頭目招扛招八人等具本奏

天皇帝可憐見替我婢做主便益

XVII¹⁾

Mōy lo jāy kōn sō dhūk kōn Dəw γām giw hwai
孟羅長官司上官刀罕鳩奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā bān mōy klai' kan giy tōy vū dhūk kōn cī
天皇帝 興ふ 知る 奴婢 地方 近い 五に 景東府土官知

vū T'au' sān bau vay t'ow-gām / nāw mō mā tū bān mōy
府 陶瓚 (否定) 守る, 従ふ 法度 長い 時 來る 我 地方
常に

bōn ye' rāy²⁾ / bō day nī jai nāy mōy Cau' kay Cau' pā
に(～の上に) なす 暴虐 因つて 如此 遣はす 頭目 招扛招八
此の如く

ɾən d̪aŋ hlay χūn hnaŋ sū̄ b̄ūn hwai
 人 等 ささげる 文書 本(量詞) 奏す

Cau' lum vā' yiy 'in d̄ū t̄i gū k'ā' p̄an cau' dā / pād sib cūd sū̄.
 天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 替 我 奴婢 ~たる 主 便益 八 十 七 葉

註。

1) 此の來文は來文 XIII と類似した形式である。XIII 参照。

2) 雜字 749) *ye' rāy*. 作歹, *rāy* 歹は S. *rāy*² «cruel, fierce, bad» に當る。

譯

孟羅長官司土官刀罕鳩奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等地方の近境景東府土官知府陶瓚は法度を遵守せず、常に臣等が地方に來りて暴虐をなせり、因りて、頭目招扛招八人等を遣はし、文書を捧げ天皇帝の御聞に奏せしむ。〔願はくば〕〔天皇帝〕よくよく憐み見給ひて臣等に替りて主たり給はらんことを。(八十七葉)

十八

車里宣慰使刀保具印信文書奏

天皇帝知道奴婢差頭目刀門憂去進貢

天皇帝象二隻馬四匹金銀器皿等件望

天皇帝可憐見便益

XVIII

Mōŋ lū Syon hwī sī D̄aw ɸau χūn lay cūm hnaŋ sū̄ hwai
 車里 宣 慰 使 刀 保 ささげる 印 信 文書 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā' jai nāy mōŋ D̄aw mōŋ k̄a ɸai sin kuŋ
 天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 遣はす 頭目 刀 門 憂 行 去 進 貢

Cau' lum vā' jāŋ sōŋ tow m̄' sī tow grōŋ gōn grōŋ γ̄am jū 'an w̄an
 天 皇 帝 象 二 頭 馬 四 馬 器具 銀 器具 金 (量詞) 望む

Cau' lum vā' yiy 'in d̄ū dā / nuŋ ray sū̄.
 天 皇 帝 よくよく 憐る 見る 便益 一 百 葉

譯

車里宣慰使刀保，印信，文書を捧げ奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣等頭目刀門憂を遣はし，天皇帝が御許に行かしめ，象二頭，馬四頭，銀器，金器等を進貢せしむ。願はくば天皇帝よくよく憐み見給〔ひ查收され給〕はらんことを。(一百葉)

十九

八百宣慰差來頭目藍ト乃泥具奏

天皇帝弘治年間金牌信符見在地方上鎮壓今來

奏請新金牌信符舊金牌信符待下年一同繳來奏得

聖旨知道

XIX

Mōγ jyoγ hmai Syon hwī jai mā nāy mōγ Lām b̄ū nāy nī χūn hwai
八百 宣 慰 遣はし 來る 頭目 藍 ト 乃 泥 ささげる 奏す

Cau' lum vā' ruγ cī pī k̄an k'āb γām sin fū[fau]¹⁾ du yaγ²⁾ gū b̄an mōγ
天皇帝 弘 治 年 間 牌 金 信 符 見 存す 我 地方

b̄on kab-γū³⁾ bad nī mā hwai jōn hmai k'āb γām sin fū
に(～の上に) 護りある 今 來る 奏し 請ふ 新しい 牌 金 信 符

kau k'āb γām sin fū t'ā⁴⁾ lum pī nuγ day kan b̄rōm mā hwai dai
舊い 牌 金 信 符 待つ (下)次 年 一 如 互に 納む 來る 奏す 得る

'ād nā hū rū / kau sib kau sū.
聖旨 與ふ 知る 九 十 九 葉

註。

- 1) *fau* とあるは誤。*fū* とすべきところ。
- 2) *S. yaγ*¹ «存在する, 置く», *Sh. yaγ* «ある» «我が地方にまみえてあつた» «見ることがあつた» の意。
- 3) *kab* は此處では鎮壓の漢語に當るのであるが上の來文 I 註25) で見て來た如く原意詳

かでない。今は亦其等に倣つて *bak* に改めて《護る》の意味に解釋しておこう。 *yū'* は《在る》の意味で *bak* について安定した状態、その持続を示すものである。百夷館來文 IX 5) 參照。

4) *tā* は Sh. *tā*³ 《待つ》に對應する。S. 對應形なし。

譯

八百宣慰は、頭目藍ト乃泥を遣はし〔文書を〕捧げ天皇帝に奏せしむ。——弘治年間金牌信符〔臣等〕地方にまみえて〔以來〕擁護し今に至る。請ひ願はくば舊金牌信符を明年納め來ると共に新金牌信符を〔授け賜はらんことを〕かしこき御聞に達せしむ。(九十九葉)

二十

八百宣慰司刀何〔何〕有

奏被鄰境車里烏在強橫侵占奴婢地方無奈與他對敵了幾遭恐怕雲南總

兵官混奏

朝廷今差頭目羅塔具奏

天皇帝乞調大軍來勦除他赦小奴婢罪過便益

XX

Mōy jyōy hmai syon hwī sō Dāw γō yū' dāy hlāy
八百 宣 慰 司 刀 何 有 等

hwai klai' wan bō mōy c'ā k'āy mōy mōy lū Dāw wū sa² 'āy
奏す 近い 日 因りて 雲南 境 國 車里 刀 烏 入れる, 置く 委す 亂
國境, 邊境

k'āy jyōy 'au³ k'ā' bān mōy bān mī nai kā man to χā lā
強勢 強奪する とる 奴婢 地方 無 奈 ~對して 彼 向ふ, 殺す (完了)
暴 占む, 強奪する 敵對する

ki sau / klōw p'a⁶ mōy c'ā caul fāy vū' lōn⁷ hwai
幾 遭 恐れる 怕 雲南 長官 群 天 急ぎ 奏す

c'au t'ig bad n̄ jai n̄y mōy hlo t'ā xūn hwaī
 朝 廷 今 遣はす 頭 目 羅 塔 ささぐ 奏す

Cau lum vā' k'i tāw h̄nai kwīn mā xā sē⁸⁾ man n̄m⁹⁾ nay k'ā' p'id
 天 皇 帝 乞ふ 調 大 小 軍 來 殺 除(く) 彼 赦 小 さい 奴婢 罪

xām¹⁰⁾ dā / nuŋ ray sōy sū.
 過 便 益 一 百 二 葉

註。

- 1) 人名, *qāw* は來文に出て來る人名の多くに冠せられているが此の語はもともと《王, 酋長》を意味するものである(S. *qāw*)。漢文“刀何何有”は刀何有の誤り。
- 2) 《入れる, 置く》, (S. *sai*¹ < *saü*) 《……の状態にさせる》。
- 3) *'āy* は《……に託す, ……にまかせる》, (S. *'āy*² 《託す, 據とする》)。*k'āy* 《強固, 強い》, (S. *k'ūy*) 《強さを據とする亂暴する》の意。*jīy* は《強貸する》, *'au* は《とる》である, (S. *jīy 'au*)。 雜字 795) *'āy k'āy* 強横, 780) *jīy 'au* 侵占, 728) *jīy* 侵, 729) *jīy yū* 占。
- 4) 無奈《致し方なし》の漢語。*bau mī* 《有る一なし》八百語と *nai* 奈(漢語)の複合形。
- 5) 782) *to xā* 對敵, *to* 《對立する, 立ち向う》(S. *tō*¹)。 *xā* 《殺す》(S. *ghā*¹) 即ち《殺しに向う》《戰爭する》ことである。
- 6) *klow*. 恐, 424) (S. *klua*) *p'ā* は漢語“怕”である。
- 7) 「天の群の長官」とは「朝廷の軍長」のこと。*lōn* は S. *lon* 《走る, 急ぐ》。
- 8) 784) *xā sē* 勦除, *xā* 《殺す》, 上記 5) 参照。 *sē* は S. *sia* 《～してしまう, ～し盡す》にあたる。
- 9) S. *yōm*. 《許す》。
- 10) 漢語“罪過”にあたる *p'id xām* は此れも單なる置替に過ぎない。*p'id* は《罪》であるが *xām* は《過》でも《越える, 横斷する》の意であつて, S. *k'ām* 《to pass over》漢語“罪過”, “罪惡, 過失”の意義と大部づれて來ている。

譯

八百宣慰刀何有, 等奏上す。近日雲南邊境, 車里〔に住する〕刀鳥は臣等が地方を亂暴強奪〔状態〕に落し入れり〔事に〕因りて, 詮方なく臣等は彼等に

對し對抗せること數度なり。〔只〕恐る，雲南朝軍の長が，急ぎ〔猥りに〕奏して朝廷の御聞に達せしめんかを。

臣今頭目羅塔を遣はし，〔文書を〕捧げ奏し，天皇帝の御聞に達せしむ。乞ふ，大軍を派遣し來り彼等を殺し除き，臣等が罪過を宥恕し給はらんことを。
(一百二葉)

二十一

老撾宣慰刀攬章奏

天皇帝知道我奴婢差頭目人等賚捧舊

勅書金牌信符繳到

天皇帝處了望

天皇帝可憐見遠夷給賜新金牌護守地方便益

XXI¹⁾

Mōy jwā syon hwi Dāw lān jāy hwai
老 撾 宣 慰 刀 攬 章 奏 す

Cau' lum vā' hū rü / gū k'ā jai nāy mōy rōn dāy hlāy bā 'au kau
天 皇 帝 與 ぶ 知 る 我 奴 婢 遣 は す 頭 目 人 等 捧 げ も つ も つ 舊 い

lāy cē hlōy k'āb rām sin fū brōy tōy
勅 書 金 牌 信 符 納 む 到 る

Cau' lum vā' dū lā wān
天 皇 帝 處 (完了) 望 む

Cau' lum vā' yiy 'in dū klai dai plōy - hū hmai k'āb rām [bak] kab
天 皇 帝 よ く よ く 憐 み 見 る 遠 い 夷 授 け 給 ぶ 新 し い 金 牌 [護 る] と 賜 ぶ

bān kab mōy²⁾ dā / hrək sib cād sū.
家 と 國, 地 方 便 益 六 十 七 葉

註。

- 1) 來文 XIX と同形式である。その註参照。
- 2) 例によつて *bak* を補つて解釋する。始めの *kab* は不要。

譯

老過宣慰刀攬章奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等、頭目人等を遣はし舊勅書金牌信符を奉戴し天皇帝が御許に至りて納入せしむ。〔仰ぎ〕願はくば天皇帝よくよく遠境夷人を憐み見給ひて新金牌を下賜し給ひ〔臣が〕家國を擁護され給はらんことを。(六十七葉)

二十二

八百大甸宣慰招攬那賚象牙二十枝犀角二十枝象二隻去進貢望

天皇帝可憐見照依

太宗皇帝時與我每

勅書一道賚回護守地方便益

XXII

Mōy jyoŋ hmai ta tyon syon hwī Cau' lān nā¹⁾ 'au gā jāŋ sōy sib hlām
八百大甸宣慰招攬那もつ象牙二十本

nō rād sōy sib hlām jāŋ sōy tow hai sin kuŋ wān
犀角二十本象二頭行く進貢望む

Cau' lum vā' jiy 'in dū tām bñ-rān
天皇帝よくよく憐み見る依る、従ふ 舊來

Pñ cau' lum vā' ho cau' lum vā' kã tū
太祖天皇帝太宗天皇帝 ~に對して我々

tāy cē hlōy nuŋ p'un 'au mö wai [bak] kab²⁾ bān kab mōy dā /
勅書一通もつ還る(保つ)護ると家と國、地方便益

pād sib kau sū.
八十九葉

註。

1) *cau' lān nā* を *cau' lā nā nā* に誤る。

2) 不要。*bak* の誤。

譯

八百大旬宣慰招攬那は象牙二十本，犀角二十本，象二頭を齎し進貢す。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ，大祖太宗皇帝〔が御世〕臣等に勅書一通を賜り，〔臣等〕奉戴し還り家國を擁護せしめ給ひし舊例に倣ひ給はらんことを。
(八十九葉)

二十三

八百宣慰差來頭目乃卜乃的火頭招八人等奏

天皇帝知道奴婢賚捧年例紫象二隻交牙象一隻大青馬十二匹紅寶石十塊

重二十兩去進貢望

天皇帝可憐見收了着小奴婢早得回還便益

XXIII

Mōy j̄yōŋ hmai syon hwī jai mā nāy mōy nāy Bū nāy Tī vai hroo Cau'
八百 宣 慰 遣はす 來る 頭目 乃 卜 乃 的 火 頭 招

pā ron day hlāy hwai
八 人 等 奏す

Cau' lum wā hū rū / k'ā' 'au hā pī gām¹⁾ kām j̄yō sōy toow r̄wai yā
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 もつ 捧ぐ 年 例 紫色 象 二 頭 交る 牙

j̄yō nuŋ toow hūai p'yōw²⁾ mā' sib sōy p'ūn dāy k̄w s̄n sib kōn hnak³⁾
象 一 頭 大きい 青い 馬 十 二 頭 赤い 寶石 十 塊 重い

sōy sib rōy h̄i sin kuŋ wān
二 十 兩 行 去 進 貢 望む

Cau' lum wā grō lān k̄n⁴⁾ p'yōw lā hū nāy k'ā' jau dai r̄ūn mō lā
天 皇 帝 可 憐 見 收む (完了) 與ふ 小 奴婢 早く 得る 歸る 還る (完了)

dā / kau sib sū.
便 益 九 十 葉

註。

1) *tām pī gām* «年例に従つて» の意である。

- 2) *xyow* 638) 《青》の誤である。
 3) 《重さ二十兩の金》のこと。
 4) 漢語音譯である。八百語 *yig 'in dū*. 來文各處。

譯

八百宣慰，頭目乃卜，乃的，火頭，招八人等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等年例に〔倣ひて〕紫象二頭，交牙の象一頭，大青頭十二頭，紅玉十塊，二十兩を捧げ齎し進貢す。願はくば天皇帝憐み見給ひ，收納され給ひて，臣等をして速かに得らしめ以て歸還せしめ給はらんことを。(九十葉)

二十四

雲南八百頭目板官罕奴婢人等具番字文書奏

天皇帝知道望

天皇帝給賜金牌信符鎮壓地方便益

XXIV

Mōy c'ä mōy jyōy hmai nāy mōy Ban kōn γām k'ä γon d'ay hlāy χūn
 雲南 八百 頭目 板官罕奴婢人等 ささぐ

lmay sū dai hwai
 文書 夷 奏す

Cau' lum vā hū rū / wān
 天皇帝 與ふ 知る 望む

Cau' lum vā ploγ - hū k'āb γām sin fū kab-yū¹⁾ bān mōy bak bān dā /
 天皇帝 授け 與ふ 金牌 信符 護るある 地方 護る 家 便益
 賜ふ

hā si sū.
 五十葉

註。

- 1) 此れも *bak-yū'* である。

譯

雲南八百頭目板官罕臣等夷文書を捧げ奏し天皇帝の御聞に達せしむ。願はくば、天皇帝〔臣等に〕金牌信符を授け下賜し給ひて、〔臣等〕地方を擁護し、〔臣等〕家を護り給はらんことを。(五十葉)

二十五

八百宣慰招攬那奏

天皇帝知道奴婢地方比先蒙

太祖開設衙門並不曾違悞差發今聞得

天皇帝登寶位進貢牙象方物望

天皇帝收了便益

XXV

Mōy jyōy hmai syōn hwī Caul tān nā hwai
八百 宣 慰 招 攬 那 奏す

Caul lum vā' hū rū / k'ā' bān mōy mō kōn dai
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 地方 時 以前 得る
曩に

Pū caul lum vā' rāk plāy roy woyōy piŋ bau pai¹⁾ rāy nān swōy jau
太祖 天 皇 帝 始め 設立す 壁 城 並 (否定) (否定) 打棄てる 長く 課税 租税
開設する 衙 門

bad nī dai yin dai
今 (過去) 聞く 得る

Caul lum vā' xūn taŋ naŋ²⁾ sin kuŋ jāy baŋ xōy fāk wān
天 皇 帝 登る 位 位 進 貢 象 [母] 雌 方 物 望む

Caul lum vā' p'yōw wai dā / ha sib kau sū.
天 皇 帝 收む (保つ) 便益 五 十 九 葉

註。

- 1) *bau* も *pai* も 否定詞である。L. *pai*¹ «no, not». 2) 來文 XVI 註 1) 参照。

譯

八百宣慰招攬那奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等曩に太祖皇帝の衙門を設立されるを得て〔より〕納税を懼りたることあらざるなり。今天皇帝寶位に即位さるを聽聞し雌象方物を進貢す。

願はくは天皇帝收納され給はらんことを。(五十九葉)

二十六

車里宣慰差來進貢頭目乃必等奏

天皇帝比先進貢象二隻蒙賞段子一百疋今貢象二隻只得段子八十疋望

天皇帝添賜便益

XXVI

Mōy lū syōn hwī jai mā sin kuṅ nāy mōṅ nāy Bī ḡay hlay hwai
車里 宣 慰 遣はす 來る 進 貢 頭 目 乃 必 等 奏す

Caul lum wā' mō kōn sin kuṅ jay sōṅ tow dai ray wan rā tōn lūk¹⁾ nuṅ ray
天 皇 帝 時 以 前 進 貢 象 二 頭 得 る 賞 し 賜 ふ 段 子 (供) 一 百
曩 に

p'un / bad kuṅ jāy sōṅ tow ḡau dai rā tōn lūk pād sib p'un / wān
疋 (量 詞) 今 貢 象 二 頭 只 だ 得 る 段 子 八 十 疋 (量 詞) 望 む

Caul lum wā' t'ām ploṅ-hū dā / hrōk sib sū.
天 皇 帝 添 える 授 け 與 ふ 便 益 六 十 葉
賜 ふ

註。

1) 本来《子供》の意であるが漢語の段子の子を此の語で譯している。

譯

車里宣慰進貢せんがため頭目乃必等を遣はし來り奏し天皇帝の御聞に達せしむ。〔臣等〕曩に象二頭を進貢し段子一百疋の賞賜を得たり。今象二頭を献す

るに僅かに段子八十疋を得たるのみ。

願はくば天皇帝添賜され給はらんことを。(六十葉)

二十七

八百差來頭目板官罕等奏

天皇帝知道奴婢進貢蒙

天皇帝賞賜綵段衣服等物又賜筵宴差大臣相陪我每都感戴

天恩不盡如今事完了望

天皇帝可憐見差官伴送回還便益

XXVII

Mōj jyoj hmai jai mā nāy mōj Ban kōn rām day hlāy hwai
八 百 遣はす 來る 頭目 板官 罕 等 奏す

Caŋ lum vā' hū rū / k'ā' sin kuŋ dai
天 皇 帝 興ふ 知る 奴婢 進 貢 得る

Caŋ lum vā' ray wan rā-lāy sō-sāy χōj jū 'an / bay ploj-hū hlau hlōoj
天 皇 帝 賞し 賜ふ 綵段 衣服 物 (量詞) 又 授け 興ふ 酒 宴
賜ふ

jai χun nāi jjom dū¹⁾ tū day-na' dū sē
遣はす 官吏 大きい 訪る 見る 我々 すべて 處 謝

Caŋ [lum] vā' dī gām bau sin / bad dyow-nī gām myon lā wān
天 皇 帝 好い 恩 (否定) 盡きる 時 今 事 完了 (完了) 望む

Caŋ lum vā' yij 'in dū jai χun gom soj rāun mō lā dā /
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 遣はす 官吏 友 送る 歸る 還る (完了) 便益

pād sib sū.
八 十 葉

註。

- 1) 990) に *jjom dū kan* 相待の譯語があるが, *jjom* はもともと *S. jiom* に對應し《頭を突出す, 覗く》の意でそれから《友を訪問する》の意味になる。此處では *jai* があ
り *jjom dū* と複合しているから《訪問する》と譯したい。L. では *yām* 《訪問する》

の語がある。

- 2) 雑字及び S. 対応形なし。Sh. で *mān*⁴ «to be filled out» と関係する語であろう。亦 N. S. (北部シャン語) *men* «to be finished» があり、百夷語では *müün*. «終る, 完成する» がある。

譯

八百〔宣慰司〕は頭目板官等^等を遣はし奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等進貢し天皇帝が〔臣等に對して〕綵段, 衣服等の物の賞賜を蒙り, 又酒宴を賜り, 大官の來見〔訪問〕を辱うせり。臣等すべて天皇の好恩を謝して盡きざるなし。今〔臣等〕事終る。願はくば天皇帝よくよく憐み見給ひ官友を遣はし〔臣等を〕歸還せしめ給はむことを。(八十葉)

二十八

老撾宣慰奏

天皇帝知道進貢行至中途半夜時分被賊人將盤纏五十兩胡椒二十斤并衣

服等件都偷去了望

天皇帝行文追給便益

XXVIII

Mōy jiwā syon hwi lwai

老撾 宣 慰 奏す

Cau' lum vā' hū rū / sin kuŋ ʔai t'ōy ɕāy kləy pān kləy rūn¹⁾ mō pau
 天 皇 帝 與ふ 知 る 進 貢 行 く 到 る 道 中 間 半 中 間 夜 時 分 け る
 途 中 夜 中 時

kan²⁾ ʔō p'ū lak rən³⁾ 'au ɕəy cāy hā sib rəy hmāk⁴⁾ ʔrīk
 相 互 に 因 る, た め に 人 盗 む 人 も つ 財, 物 品 費 用 五 十 兩 (範 疇 詞) 胡 椒
 分 盗 人 旅 費

səy sib kin piŋ sō-sāy jū-'au ɕəy-na' lak-ʔai lā / wān
 二 十 斤 並 (及 び) 衣 服 (量 詞) す べ て 盗 み 去 る (完 了) 望 む

Cau' lum rā' bai hnaŋ sū⁵⁾ jūy ki dā / cād sib nuŋ sū.
 天 皇 帝 行 去 文 書 追 給 便 益 七 十 一 葉
 行 文

註。

- 1) pān は漢語 "半" である。klāŋ rūn は 157) klāŋ rūn nuŋ 一夜であり, 137) rūn «宵» がある。klāŋ は S. klāŋ «間» で rūn は S. gūn «夜, 宵» である。
- 2) pan は «分ける» の意。486) pan kan 分, (kan は «相互に») S. pān kan. «半分分けにする» (pan は «分ける») に對應する。此の意味の語を單に漢語 "時分" の "分" に當てたものである。即ち時に對して mō «時» を置き換え, 分に對して pan kan «分ける» を置き換えた複合語である。此のような傾向は來文にしばしばあらわれる。
- 3) p'ū lak で «盗人» のこと (p'ū は «人»)。それに重ねて rōn «人に對する量詞» が添えられている。
- 4) hmāk はもともと «果» の意味 221) [S. hmāk]。従つて «果物, 實» 等の範疇詞として使われる。雜字 217) 以下参照。
- 5) 此れも «行文» (文書を送る) に對して八百語 bai (行) hnaŋ-sū (文) を置換えているもの。

譯

老樞宣慰奏し天皇帝の御聞に達せしむ。臣等進貢せんがため、道中中途に至りたるところ、夜半時、料らずも盜賊のため、旅費五十兩、胡椒二十斤、並びに衣服等すべて盗み去られぬ。

願はくば天皇帝文書〔を送られ、臣等がため〕追給し給はらんことを。(七十一葉)

二十九

雲南孟良府土官刀孟扛奏

天皇帝知道奴婢是外國夷人到京佳的日久事完回去望

天皇帝可憐見差官伴送使沿途好行便益

XXIX

Mōy c'ā mōy k'ōn vū dhūk kōn Dāw mōy kaŋ kwai
雲南 孟良 府 土 官 刀 孟 扞 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā t'ūk nōk mōy kwō ŋon dai t'ōy kiŋ yū' dī¹⁾
天 皇 帝 與ふ 知る 奴婢 即ち 外 國 國 人 夷(タイ) 到る 京 住す よく

wan rum gān myon yūn hai wān
日 久しい 事 完了 歸る 行く 望む

Cau' lum vā' yig 'in - dū jai ŋun gom soŋ hū hon dāy dī hai²⁾
天 皇 帝 よくよく 憐み 見る 遣はす 官吏 友 送る 與ふ 途 道 よく 行く

dā / cād sib sū.
便益 七 十 葉

註。

1) *yū dī* «心地よく滞住した」の意。

2) «よく行く」で「平安に行く」こと、即ち「道中安全なること」をいう。

譯

雲南孟良府土官、刀孟扞、奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣即ち外國夷人にして京に至り、日久しく滞住せしが、[いま]事終へて[正に]歸還せんとす。願はくば天皇帝よくよくみそなはせ給ひ官伴を遣はし送らしめ給ひ、途道平安たらしめられんことを。(七十葉)

三十

八百宣慰差來通事頭目藍卜罕都等奏

天皇帝知道奴婢告討嘉靖年間金牌信符賚去掌管地方舊金牌待下年一同

繳來望

天皇帝准給便益

XXX

Mōj jyoj hmai syon hwī jai - ma sī lām¹⁾ nāy mōj lām bū rām tū
 八 百 宣 慰 遣はし來る 通 事 頭 目 藍 卜 罕 都

day htāy hwai
 等 奏す

Cau' lum vā' hū rū / k'ā kau k'ō cā siŋ pī kǎn k'āb gām sin fū 'au bai
 天 皇 帝 與ふ 知 る 奴 婢 告ぐ 求む 嘉 靖 年 間 金 牌 信 符 も つ 行 く

tāj - plōj bān mōj / kau k'āb gām sin fū t'ā lum pī nuŋ day kan²⁾
 整ふ 並べる 地 方 舊い 金 牌 信 符 待 つ 下(次) 年 一 如 し 相 互 に
 管 理 す

brōm - mā wān
 納む 來る 望む

Cau' lum vā' jū plōj - hū dā / hā sib kau sū.
 天 皇 帝 囑 授く 與ふ 便 益 五 十 九 葉
 賜 ぶ

註。

- 1) 777) *sī lām*. 通事。 *sī* は S. *sī*¹ «四», *lām* は S. *lām*¹ «通譯» で «四譯» のことをいう。
- 2) «相互に一の如く» の意。 «共に、一緒に»。

譯

八百宣慰は通事頭目藍卜罕都 等を遣はし來り奏して天皇帝の御聞に達せしむ。臣等嘉靖年間金牌信符を訴へ求め、奉戴し還り〔もつて〕〔臣等が〕地方を管理せり、舊金牌信符を明年を待ちて共に納め來たらんとす。願はくば天皇帝〔新金牌信符を〕授け賜らんことを。(五十九葉)

第 四 部

八百の言語とタイ諸語

タイ諸語相互の比較はおのずから、その音韻の對應（と、兼ねて語彙要素の對應）に限定せられて来る¹⁾。統辭法上の比較も、各言語間の並行が著しいために、特に一個の言語の特徴を摘出することはむづかしい。のみならず、八百館の來文は、その内容の性質上、中國文の表現様式にみずからを近づけようとする《Sinicisms》のために、本來の様式を犠牲に供しているところが多い。直にこれを取つて全體を嚴密な言語比較の資料とすることは出来ないのである。以下音韻の比較を行い、かねて、語彙要素の比較を行う。

これらについての詳細は、下掲の書 279—304 を見られたい。

言語名の略稱は 56 頁を参照。

百夷語例 (P.) のあとに附した番號は「比較言語學研究」におさめられた百夷語解讀における番號を示す。

喉音，軟口蓋音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
1.	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i> ¹⁾	<i>k</i> ¹⁾	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>
2.	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>k'</i>
3.	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>k'</i>	<i>kh</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>χ</i>
4.	<i>g[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>kh</i>	<i>kh</i>	<i>g</i>
5.	<i>γ[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k</i>		<i>k</i>	<i>k</i>	<i>k</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>γ</i>
6.	<i>g[k']</i>	<i>g[k']</i>	<i>k'</i>	<i>kh</i>		<i>k'</i>	<i>kh. h</i>	<i>h</i>	<i>kh</i>	<i>γ</i>

1) 語末において、ことに長母音の後で' 齶門塞音

1. 「百夷館……の解讀」p. 283, ——なお本書における音韻對應表はその後の研究によつて、「百夷館解讀」の場合に比して若干の異同がある。

例

1. «雞» : S *kai*[~], L *kai*[~], Sh *kai*[~], A *kai*, Tn *kai'*, Tb *kāi'*, N *kai'*, D *kai'*,
P *kai* (183), PP *kai*, — (245).
«九» : S *kau*[~], L *kao*[~], Sh *kau*³, A *kau*, Tn Tb *kao*², N *kau*², D *kou*³, P
kau (626), — PP *kau* (666).
«落» : S *tok*[~], L *tok'*, Sh *tok*, Tn *tō* [*k'*], *tō'*, Tb *tō'*, N *tok*, D *tok'*, P *tok*
(24), — PP *tok* (23, 24).
2. «飯» «米» : S *k'au*[~], L *k'au*[~], Sh *k'au*³, A *khau*, Tb *khao*², N *khau*², D
*hāi*³, P *khau* (522), — PP *k'au* (582).
«苦» : S *k'om'*, L *k'om'*, Sh *k'ōm'*, Tb *khum*, N *khôm*, D *ham*², P *khom*,
(546) — PP *k'om* (592).
3. «入» : S *k'au*[~], L *k'au*[~], Sh *k'au*³, A *khau*, Tb *k'ao*², N *khau*², D *hāi*³,
P *khāu* (232), — PP *χau* (22). *Rama Kham Häng* 碑文 *χau*.
«綠» : S *k'ia*[~], L *k'ia*[~], Sh *k'ia*³, Tb *k'ê*, N *kheo*, D *hū*⁴, P *khüa*[~] (583),
嗅, — PP *χjəw* (643).
4. «懶» : S *grān*[^], L *grān*, Sh *kān*⁵, N *kian*, P *kh'an* [*khran*] (318), — PP
grān (463).
5. «人» : S *γon* [*k'on*], L *gon* [*k'on*], Sh *kon*⁴, Tn *kon*[~], Tb *kon*, *kun*², N *kān*[~],
D *hun*², P *kon* (313), — PP *γon* (773).
«煙» : S *gwan*, [本來 *γūan*, 發音 *k'wan*], L *gwan* [*k'wan*], Sh *k'wān*⁴, *kān*,
Tn *kwan*[~], Tb *k'wan*[~], D *hon*² (*hun*²), P *hūan* (13), — PP *γwan*⁴
(9).
6. «夜» : S *gām*[~] [本來 *γām*[~], 發音 *k'am*[~]], L *gām*[~], Sh *k'am*³, A *khām*, N
khān[~], *hān*[~], Tb *k'ām*[~], D *ham*, P *khön* (82) — PP *γām* (152),

口 蓋 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
7.	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>š</i>	<i>c</i>	<i>c</i>
8.	<i>ch(c')</i>	<i>s</i>	<i>s, s'</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>š, s</i>	<i>c, c'</i>	
9.	<i>ʃ[c']</i>	<i>s</i>	<i>s, s'</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>c</i>	<i>s</i>	<i>c, š</i>	<i>c, c'</i>	<i>ʃ</i>

例

7. «七»: S *ced*[~], L *čēt'*, Sh *set*, A *cit* [*cet*], Th *ceť*, Tb *ceť*, N *cōť'*, D *šat'*, P
**cet* (624), — PP *ced* (664).

《主》: S *cau*^ˆ, L *cao*^ˆ, Sh *saŋ*³, N *cau*[~], P *caw* (335), — PP *cau* (389).

8. は八百語において對應例なし。

9. «象»: S *jāng*^ˆ [發音 *c'āng*], L *sang*[.], Sh *sāng*⁵, A *cāng*, Tb *cang*^ˆ, N *sang*[.],
D *cang*³, P *cang* (614), — PP *jāy* (241).

《男性の》: S *jāi* [*c'āi*], S *sāi*, Sh *sāi*⁴, Tb *cāi*, D *sai*, *šai*, P *cai* (350, 374),
— PP *jāy* (406).

齒音

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
10.	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>
11.	<i>th(t)</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>		<i>t'</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>	<i>t</i>	<i>t'</i>	<i>t'</i>
12.	<i>ʈ[t']</i>	<i>ʈ[t']</i>	<i>t</i>		<i>t</i>	<i>t</i>	<i>t</i>		<i>t</i>	<i>ʈ</i>
13.	<i>d</i>	<i>d</i>	<i>l</i>	<i>d, l</i>		<i>d</i>	<i>d</i>	<i>d</i>	<i>n, l</i>	<i>d</i>

例

10. «橈, 腰掛»: S, Sh *tang*[~], L *tang*^ˆ, Tn, Tb *tang'* (Tb まつ *nang*), N *tang'*,
D *tang*¹, P *tang* (491), — PP *taŋ* (350).

《門》: S (*pra'*)-*tū*, L (*pak ka*)-*tū*, Sh (*p'ak*)-*tū*, Tb *tu*, N (*pak'*)-*tu*, D

tī', P (*pat*)-*tu* (465), — PP (*pad*)-*tū* (292).

11. «豆» : S *t'ua~*, L *t'ua~*, Sh *t'ō²*, Tn *t'ua'*, Tb *tua'*, N *t'u'*, D *tuö*, P *t'u* (167), — PP *t'ow* (228).

«到» : S *t'ōng'*, L *t'üng'*, Sh *t'üng¹*, N *t'âng*, D *tang~*, P *t'ōng* (來文), — PP *t'öŋ* (775).

12. «銅» : S *ǰōng*, L *ǰōng*, Tb *tōng*, N *tong^ˆ*, P *tong* (608), — PP *ǰōŋ* (615).

«路» : S *ǰāng*, L *ǰāng* (*t'āng*), Sh *tang⁴*, Tb *tang^ˆ*, P *tang* (39), — PP *ǰāŋ* (116).

13. «月» : S *duən* L *diēn*, Sh *lün*, A *diin*, D *dien⁴*, P *nōn* [*lōn*], — PP *dōn* [*lōn*]. 楞 (6).

«好» : S *dī*, L *dī*, Sh *tī'*, Tb *dī*, A *dī*, N *day*, D *dī⁴*, P *nī*, — PP *dī* [*tī*]. 李 (708).

«星» : S *dāw*, L *dāw*, Sh *lau*, A *dau*, Tb *daô*, N *dao*, D *dao⁴*, P *naw*, (78), — PP *dāw* [*nāw*] 鬧 (8).

«生, 未熟» : S *dīb*, [*dip*], L *dīb*, Sh *lip⁴*, A *lip*, Tb *dip'*, N *dip'*, D *dip'*, P *lip* (300, 553), — PP *dīb* [*lip*]. 力 (601).

«山» : S *dai'*, D *doi'*, P *nūai*, (42, 216), — PP *dai* (*lai*). 賴 (105).

13. の暹羅語の *d* に関しては、下の例が示すように、同じ *d-* の文字によつてはじまる語が、その漢字による音譯において、*t, l* の双方を持つことは注意しなくてはならない。同様に、八百の言語においても、*d-* の文字ではじまりながら、その漢字による音譯は *l, n* の双方があつて、ここには *d, t* の音がない。これらは、文字を別にして、無視して、實際の發音においては、それぞれ音譯のとおりに話されていたのであろう。ただ百夷の言語のみは、發音の區別を、原則として、すでに文字においてあらわしている。

八百館 百夷館 暹羅館

«月» (6) *dōn* [楞] (6) *nōn* [楞] *dōn* [險]

《星》(8)	<i>d̄aw</i>	[鬧]	(8)	<i>naw</i>	[鬧]	<i>d̄aw</i>	[老]
《刀》(327)	<i>d̄ab</i>	[臘]	(500)	<i>lap</i>	[刺]	<i>d̄ab</i>	[答]
《觀》(411)	<i>d̄ū</i>	[魯]	(218)	<i>nu</i>	[奴]	<i>d̄ū</i>	[魯]
《膽》(527)	<i>d̄ī</i>	[李]	(427)	<i>nī</i>	[膩]	<i>d̄ī</i>	[里]
《紅》(639)	<i>d̄āg</i>	[傾]	(588)	<i>niñ</i>	[煉]	<i>d̄āg</i>	[頂]

音の變化の順序としては、 $d > l > n$ であつて、 d より l への變化は、最も普通に多くの言語において（日本語においても）見られるところ、一種の *lab-dacisme* であつて、 l より n への變化は、南島諸語にも多くの例がある。 l の調音に際して、鼻腔をあけると、 l は鼻音化して (\tilde{l})、 n のひびきを持つに至る。これを私は普通に n をもつてあらわす。

唇 音

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
14.	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p, b</i>
15.	<i>ph(p')</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p', p</i>	<i>p</i>	<i>p', f</i>	<i>p'</i>
16.	<i>b[p']</i>	<i>b[p']</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>p</i>	<i>b</i>
17.	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>m, w</i>	<i>b</i>	<i>b, w</i>	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>b</i>	<i>p, m</i>	<i>b[m, b]</i>

例

14. 《鴨》：S *ped*, L *pet*, Sh *pit*⁴, (*pet*⁴), A *pit* (*pet*), Tb *pêt*, Tn *pēt*, N *pêt*, D *pit*, P *pit*, (181, 527), — PP *ped*. (248).

《魚》：S *plā*, L *p̄lā* [*p̄ā'*], Sh *pa'*, Tb *pā*, Tn *pā*, N *p̄a*, D *piā*¹, P *pa'*, (186), — PP *plā*. (363).

《行, 去》：S *pai*, L *pai'*, Sh *pai'*, A *pai*, Tn *pai*, Tb *pai*, N *pai*, D *pai*¹, P *pai*, (247), — PP *bai*. (439).

《姑》：S *pā*², L *pā*², Sh *pā*³, Tb *pa*, N *pa*, D *pa*³, P —, — I-P *bā*-

nāŋ. (376) 把囊.

15. «菜» : S *p'ak̃*, L *p'ak'*, Sh *p'ak'*, Tn *fak'*, Tb *p'ak'*, N *p'cak'* (<*p'lak'*),
D *piak'*, P *fok* (159, 160, 161, 162) [*p'ak* 怕], — PP *p'ak*. (180).
«人, 者» : S *p'ū'*, L *p'ū̀*, Sh *p'ū̃³*, Tb *p'ũ*, N *p'ũ*, A *p'ū*, P *fu*, (369,
370, 373—75, 383), [*僕 p'u*], — PP *p'ū*. (351).
16. «父» : S *bō̃*, L *bō̃* [*p'õ*], Sh *p'a³*, A *po*, Tn *pa*, Tb *pō*, N *pō̃*, D *po*,
P *pa*, (342) 孛, — PP *bō*. (367).
«兄» : S *bī̃*, Sh *pī̃³*, A *pī*, Tb *pī*, N *pī̃*, D *pī*, P *pī*, (344, 346), — PP
bī. 必 (369).
17. «葉» : S *bai* [*baĩ*], L *bai*, Sh *maĩ¹*, A *baĩ*, Ta *baö*, N *böü*, D *baĩ¹*, P
m̄wau, (148) 茂, — PP *bai*. (171).
«薄» : S *bāng*, L *bāng*, Sh *māng¹*, Tb *bāng*, N *bāng*, D *bang¹*, P *mang*,
(659) 忙, — PP *pāŋ*. 邦 (693).
«村» : S *bāñ*, L *bāñ*, Sh *mān³*, Tb *bāñ*, N *bāñ*, D *bañ*, P *man*, 蠻
(50), — PP *bān* [*man*]. 蠻 (86).

齒 唇 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
18.	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>f, h</i>	<i>f</i>	<i>f</i>
19.	<i>v[f]</i>	<i>f</i>	<i>p'</i>	<i>p'</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>v</i>

例

18. «掌» : S *fā̃*, L *fā̃*, Sh *p'ā̃³*, Tn *fā̃*, Tb *fā̃*, N *p'ã*, D *fā̃¹*, P *fak*, (422),
— PP *fā̃*. (535).
«雨» : S *fon'*, L *fon'*, Sh *p'ōn'*, Tn *fōn*, Tb *fün*, N *p'ōn*, D *hun¹*, P *fon* (4),
— PP *fōn*. (4).
19. «天» : S *vā̃* [*fā̃*], L *fā̃*, Sh *p'ã⁵* «雲», A *p'ā̃*, Tn *fā̃*, Tb *fā̃*, N *fā̃*,

P $f\bar{a}$ (1) 法, — PP $v\bar{a}'$ (1).

«火»: S vai [fai], L fai , Sh $p'ai^4$, A $p'ai$, Tn fai^{\sim} , Ta fai^{\wedge} , N fai^{\sim} , D fi^2 , P fai (599), — PP vai (35).

鼻 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
20.	η	η	η	η	η	η	η	η	η	η
21.	n	n	n	n	n, \bar{n}	n	n	n	n	n
22.	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
23.	$\bar{n}[y]\eta$	\bar{n}	η	\bar{n}	\bar{n}	\bar{n}, \check{r}	\bar{n}	η	$\bar{n}[y]$	$\bar{n}[y]$

例

20. «銀»: S $\eta\ddot{o}n$, L $\eta\ddot{o}n$, Sh $\eta\ddot{u}n^4$, A $\eta\ddot{u}n$, Tn $\eta\ddot{o}n^{\sim}$, Tb $\eta\ddot{u}n^{\wedge}$, N $\eta\ddot{o}n^{\sim}$, D $\eta\alpha n^2$, P $\eta\ddot{o}n$ (599) 恩, — PP $\eta\ddot{o}n$. (612).

«牙»: S $\eta\bar{a}$, L $\eta\bar{a}$, Sh $\eta\bar{a}^4$, Tb $\eta\bar{a}^{\wedge}$, D $\eta\alpha^2$, P $\eta\alpha'$ (614) 阿, — PP $\eta\bar{a}$ (來文).

21. «坐»: S $n\alpha\eta^{\sim}$, L $n\alpha\eta^{\sim}$, Sh $n\alpha\eta^3$, A $n\bar{\alpha}\eta$, Tb $n\bar{\alpha}\eta$, N $n\alpha\eta^{\sim}$, D $n\alpha\eta_3$, P $n\alpha\eta$, (246), — PP $n\alpha\eta$. (438).

«弟»: S $n\bar{\omega}\eta^{\sim}$, L $n\bar{\omega}\eta$, Sh $n\bar{\alpha}\eta^5$, Tn $n\bar{\alpha}\eta_{\sim}$, Tb $n\bar{\omega}\eta^{\sim}$, N $n\bar{\omega}\eta$, D $n\bar{\alpha}\eta_3$, P $n\bar{\omega}\eta$ ($n\bar{\alpha}\eta$) (347), — PP $n\bar{\omega}\eta$. (370).

22. «水»: S $m\bar{a}^{\wedge}$, L $m\bar{a}i$, Sh $m\bar{a}i^5$, A $m\bar{a}i$, Tn $m\bar{a}i_{\sim}$, Tb $m\bar{a}i^{\wedge}$, N $m\bar{a}i$, D $m\bar{a}i_3$, P $m\bar{a}i$ (149), — PP $m\bar{a}i$. (73).

«馬»: S $m\bar{a}^{\wedge}$, L $m\bar{a}$, Sh $m\bar{a}^5$, A $m\bar{a}$, Tn $m\bar{a}_{\sim}$, Tb $m\bar{a}^{\wedge}$, N $m\bar{a}$, D $m\bar{a}_3$, P $m\bar{a}$ (524), — PP $m\bar{a}'$ (242).

23. «蚊»: S $\eta u\eta$, L $\bar{n}\ddot{u}\eta$, Sh $\eta\ddot{u}\eta^4$, Tb $\bar{n}\ddot{u}\eta^{\sim}$, N $\bar{n}\ddot{u}\eta$, P $\bar{n}\ddot{u}\eta$ (196) 永, — PP $\bar{n}\ddot{u}\eta$ [$\eta u\eta$] 永 (259).

«大»: S $h\bar{n}\ddot{a}i^{\sim}$ [$\eta\bar{a}i^{\sim}$], L $h\bar{n}\ddot{a}i^{\wedge}$ [$\bar{n}\bar{a}i^{\wedge}$], Sh $\eta\bar{a}i^2$, Tn $\bar{n}\bar{a}\ddot{o}$, D $\eta\bar{a}\ddot{o}^2$, P $\bar{n}\bar{a}u$ (21, 23, 656), — PP $\bar{n}\bar{a}i$ (698).

噶 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
24.	s	s	s'	š	s	s	s	s, š	s	s
25.	z[s]	s	s'	š	s	s	s	s, š	s	z[s]

例

24. «三»: S *sān'*, L *sām*, Sh *s'ān'*, A *šām*, Tb *sam*, N *x-l-an* [*s-l-an*], D *sam*^A, P *sam̩* (621), — PP *sam* (660).

«十»: S *sib̃*, L *sib^*, Sh *s'ip'*, Ta *sip'*, N *xlip'* [*slip'*], D *chip*, P **sip* (627). — PP *sib* (667).

25. «買»: S *zuu^* [*suu^*], L *sū̄*, Sh *s'ǖ⁵*, A *šū̄*, Tn *sū̄*, Tb *sū̄*, N *xü* [*sü*], D *chǖ₃* (*šǖ₃*), P *söw* (273), — PP *zū̄* [*sū̄*] (772).

«左»: S *zāi^* [*sāi*], L *sāi*, Sh *s'ai⁵*, Tn *sai*, Tb *sai*, N *x-l-ai* [*s-l-ai*], D *soi₃*, P *sai* (640), — PP *zāy* [*sāi*] (676).

流 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
26.	r	h	h	r	h	h	l	r̥	r, h	r
27.	l	l	l	l	l	l	l	l, r̥	l	l

例

26. «船»: S *rū̄a*, L *hū̄a* [*rū̄a*], Sh *hö⁴*, A *rū̄*, Tb *hö^*, N *lǖ*, D *r̥ǖ²*, P *röw* (521), — PP *rō̄* (331).

«知る»: S *rū̄*, L *hu* [*ru*], Sh *hu⁵*, Tb *hu*, N *ly*, D *r̥o₃*, P *ru* (221), — PP *rū̄* (413).

27. «猿»: S *liy*, L *liy*, Sh *liy*, Tn *liȳ*, Tb *liȳ*, N *liȳ*, D *liyḡ²*, P *lin* (212),

—— PP *liŋ* (278).

«子» : S *lūk̂*, L *lūk̂*, Sh *lūk̂³*, Tb *lū̂*, N *luk*, D *lük*, P *lok* (350) 六,

—— PP *lūk* (382).

半 母 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
28.	<i>y</i>	<i>y, ñ</i>	<i>y</i>	<i>j̃</i>	<i>y</i>	<i>y, ř</i>	<i>y, ñ</i>	<i>j̃</i>	<i>y</i>	<i>y</i>
29.	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>b</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>w</i>

例

28. «有» : S *'yū̃*, L *yū̂*, Se *yū̃²*, A *j̃u*, Tn *yū̂*, Tb *řu'*, N *yu'*, D *j̃u²* (*šu'*),
P *yu* (255), —— PP *yū* (715) (729).

29. «甘» : S (*h*)*wān'*, L (*h*)*wān'*, Sh *wān'*, Th (*h*)*wān*, Tb *wān*, N *wān*, D
wān⁴, P *wan* (548), —— PP *hwān* (590).

«日» : S *wan*, L *wan*, Sh *wān⁴*, A *bān*, Tb *win̂*, N *wān̂*, P *wan* (5),
—— PP *wan* (133).

氣 音。

	S	L	Sh	A	Tn	Tb	N	D	P	PP
30.	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h</i>	<i>h, ř</i>	<i>h, ħ</i>	<i>h</i>

例

30. «看» : S *hen'*, L *hen'*, Sh *han¹*, A *hān*, Tn *hen*, N *han*, D *řan*, P *han*
(220), —— PP *han* (412).

«五» : S *hā̂*, L *hā̂*, Sh *hā̂³*, A *hā*, Th *hā̃*, Tb *hā̃*, N *hā̃*, D *hā̂³*, P *hā̂*
(623), —— PP *hā* (662).

タイ諸語においては、接中辭 *-l-*, *-r-* があり、それが百夷の言語においては變容してただ痕跡を残すのみであることは、「百夷館雜字、並に來文の解讀」295頁以下に述べたごとくである。一般にタイ諸語の接中辭とその *représentation* については、その書物を見られたい。

八百族の言語においては、これらの接中辭の残存は、より明瞭である。《鹽》*klē* を [格勸] をもつて音譯し、《帽》*klūb* を [谷六] をもつて音譯するところから見れば、これらの *-l-* は、よく聽取せられたのであろうか。

しかし、一方《遠》の *klai* を [盍], 《鼓》の *klōy* を [恭], 《中》の *klāy* を [扞] をもつて音譯するなどの例を見れば、これらにおける接中辭 *-l-* はすでに *-l-* としての音色を失いつつあつたのであろうか。百夷語その他によつて見れば、この場合の *-l-* の變化してゆくさまは、おうむね *-w-* の方向である。百夷語はすでに上の二つの語をそれぞれ、*koai* [該], *kway* [光], とし、最後の《中》に對しては接中辭をもたない *kay* [扞] の形をもつてゐる。

音譯において *-l-* の音を残さないのは、残すもの(二例)に比して壓倒的に多い。*-l-* の發音はすでに譯語編纂の當時失われ、または失われつつあつたのであろう。その他これを音譯において残さぬものの例には、《近》*klai'* [該], (《遠》*klai* [盍]), 《給》*plāy* [崩], 等がある。

-r- もすでに聽取し難かつたのであろう。218 《胡椒》の *hmak brīk* は [抹皮], 463 《懶》の *gran* は [堪] によつて音譯せられ、その *-r-* は全くあらわれていない。なお若干の語詞に見える *hr-* (語頭) における *r* は、接中辭の *r* ではなく、*hr* の全體が *r* の一變體であると見てよい(多くの場合)。

その他の比較における様々の現象については、「百夷館……解讀」の第四章を見られたい。

以上の表を通觀して、八百の言語が、タイ諸語中の南方群(シヤム語、ラオス語)¹⁾ ことに、北方ラオス語に近いことが、看取せられるであらう。

1) 「百夷館……解讀」p. 279.

この点において八百語は北方群に属する百夷語とは、著しい対照をなす。八百族がみずからを *dai* と稱することも、上の音韻対応表 (n° 12) によつて見られるように、却てその原音 **dai* に近づくものであり、シヤム語 *dai* の形が今はそのまま *t'ai* と稱せられるように、*dai* は *t'ai* 系統の形に属する。*t'ai* は南方群の特徴的な稱呼であり、*tai* (無氣音) は北方群的な自稱である。(「百夷館……解讀」p. 279—80)。

Decipherment of the Pa-po (八百)

Vocabulary and Epistles

By

Hisanosuke Izui

It is only natural that, along with the great advances made in the scientific study of the Oriental languages since the 19th century the keenest attention should have been paid to the *Hoa-i-i-yu* (華夷譯語) because of its special interest to linguists. We have hitherto had a number of studies which altogether, however, could not hope to cover all the languages contained in it; indeed, even a study of a single one of them could rarely exhaust all the material it offers. The same was the case with the Po-i and the Pa-po languages of the *Hoa-i-i-yu*, of which the former was previously studied by the present writer and was published in 1948 (“Études comparatives des langues du Sud”, Sogensha, Tokyo, 1949, p. 191—).

The present writer, who had carried out researches into the Tai languages in High Tonkin for a fairly long period, intended to follow them up with a thorough study of the Pa-po langue as he had done with the Po-i language. Taking as his texts the Pa-po manuscript of the Toyo Bunko (The Oriental Library in Tokyo) which is one of the most complete, and that of the Bibliothèque Nationale at Paris, he applied to them the most rigorous method of decipherment and linguistic comparison.

His decipherment and the comparative study of the findings have proved definitely the Pa-po language to be a member of the Tai group, especially akin to the western Laotian in the Chieng-Mai area which belongs to the South-east sub-group.

He brought to light also some of the linguistic peculiarities of the Tai languages which had disappeared in the Pa-po language in its course of evolution, revealed only through its comparative method.

翰林院提督四譯館太常寺少卿陳履平訂

天文門

法天

ㄟㄨㄣ

莫雲

ㄇㄨㄣ

雷

ㄟㄨㄣ

雨

ㄩㄨ

法郎

ㄟㄨㄣ

念

ㄟㄨㄣ

列日

榜月

パリ本 八百館雜字

續添

ㄟㄨㄣ

比先

墨貫

ㄟㄨㄣ

衙門

蘆元

東洋文庫

東洋文庫本 八百館雜字

與墨歪	賣回	党本	路上	痕墨列	回還	列不令	開設
	照依	做敢	導依	招黑	早着	浪喃	違悞
旦補樂							

東洋文庫本 八百館雜字

天皇帝望	老撾宣慰招攬章奏	備銀三千兩望
天皇帝收了盡我奴婢遠夷的心地	天皇帝知道我奴婢差頭目乃必等	
方少有的只是段足紗羅今日	賣方物赴京進貢	

東洋文庫本 八百館來文